

令和5年度本部事務局事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 はじめに

令和5年度におきましては、入間東部福祉会が行うべき施策や考え方を職員研修、人事管理、職場環境の観点から整理を行うとともに、これまで以上に職員の育成をもって組織全体のレベルアップを図るべく、新たに「人材育成基本方針」を制定しました。

また、継続して利用者・家族からの要望があるグループホーム事業についてニーズ調査を実施、一定量のニーズを確認しました。

次期におきましても、効率的な経営と質の高いサービスを提供できる法人であるべく、上記について継続して取り組んでまいります。

2 運営の充実について

- (1) 全職員を対象に、拠点毎事業・BCP計画・交通安全・個人情報・虐待防止等の研修を開催、また役職者を対象にコンプライアンス研修を開催し、業務の質の確保に努めました。
- (2) 虐待防止においては、全職員を対象に月次虐待チェックを実施、集計結果を分析し、支援の質の向上を図りました。
- (3) 看護師部会により、新型コロナウイルス感染症の状況・対策を確認し、利用者及び職員の健康管理、感染防止に努めました。
- (4) グループホーム設置推進委員会を開催し、法人利用者を対象にニーズ調査を実施、今後の整備案についての足掛かりを確認しました。
- (5) 月次通知にて、時事のお知らせ及び注意喚起等を行い、組織全体で情報の共有化を図りました。
- (6) 労働法制で求められる総労働時間管理や職場環境チェック等について、具体的な対応に至らず次期に課題を繰り越すことになりました。
- (7) 令和5年度埼玉県実地指導監査にて、非常災害対策計画に関する指導事項が1件ありましたので改善を図りました。

また、法人全体では賞与等引当金処理や決裁及び契約行為に関する指摘がありましたので、次期において適宜改善を図るべく取り組みます。

3 会議の開催について

- (1) 理事会の開催

区 分	開催年月日	議 案 事 項
第 1 回	令和 5 年 6 月 1 日	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人入間東部福祉会定款の一部改正の修正について 2 社会福祉法人入間東部福祉会諸規定の一部改正について 3 令和 4 年度社会福祉法人入間東部福祉会事業報告について 4 社会福祉法人入間東部福祉会社会福祉事業区分収支決算について 5 令和 5 年度社会福祉法人入間東部福祉会社会福祉事業区分資金収支補正予算（第 1 号）（案）について 6 社会福祉法人入間東部福祉会評議員会の開催について
第 2 回	令和 5 年 6 月 2 9 日	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人入間東部福祉会理事の選定について 2 社会福祉法人入間東部福祉会常務理事の選定について 3 社会福祉法人入間東部福祉会顧問の選任について 4 かみふくおか作業所相談支援事業運営規程の制定について
第 3 回	令和 5 年 7 月 3 1 日	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人入間東部福祉会諸規則諸規程の一部改正について 2 社会福祉法人入間東部福祉会職員の表彰に関する指針（案）の制定について 3 各事業所の運営規程の一部改正について
第 4 回	令和 5 年 9 月 2 7 日	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人入間東部福祉会諸規則諸規程の一部改正について 2 社会福祉法人入間東部福祉会臨時職員等就業規則の全部改正について 3 社会福祉法人入間東部福祉会職員の定年等に関する規則の制定につい

		て 4 三芳太陽の家運営規程の一部改正について
第5回	令和6年3月1日	1 令和5年度社会福祉法人入間東部福祉会社会福祉事業区分資金収支補正予算（第2号）（案）について 2 令和6年度社会福祉法人入間東部福祉会事業計画（案）について 3 令和6年度社会福祉法人入間東部福祉会社会福祉事業区分資金収支予算（案）について 4 社会福祉法人入間東部福祉会諸規則諸規程の一部改正について 5 各事業所の運営規程の一部改正について 6 社会福祉法人入間東部福祉会評議員会の開催について 7 福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金等の支給に関する規程の制定について 8 人材育成基本方針（案）の制定について

(2) 評議員会の開催

区分	開催年月日	議案事項
第1回	令和5年6月29日	1 社会福祉法人入間東部福祉会定款の一部改正の修正について 2 令和4年度社会福祉法人入間東部福祉会事業報告について 3 令和4年度社会福祉法人入間東部福祉会社会福祉事業区分収支決算について 4 社会福祉法人入間東部福祉会理事の選任について 5 社会福祉法人入間東部福祉会監

		事の選任について
第2回	令和6年3月29日	1 令和6年度社会福祉法人入間東部福祉会事業計画(案)について 2 令和6年度社会福祉法人入間東部福祉会社会福祉事業区分資金収支予算(案)について

(3) 入間東部福祉会関係部課長会議の開催

区分	開催年月日	議案事項
第1回	令和5年5月22日	理事会・評議員会提出議案の説明及び協議等

(4) 施設長会議の開催

入間東部福祉会本部並びに各施設間の連絡調整と課題検討等を行うため、令和5年度においても、会議運営の効率性の観点から、Zoomミーティングを活用しながら定例化に努めました。

<開催日>

4月6日・5月8日・6月20日・7月20日・8月24日・9月25日・10月19日・11月22日・12月26日・1月18日・2月2日・3月15日

(5) その他会議

各施設事業の枠を超えて取り組みを実施すべく、係長会議（毎月1回）・主任会議（毎月1回）・看護師会議（年2回）・グループホーム設置推進委員会（随時）を開催しました。会議については、Zoomミーティングの活用を含め定例化に努めました。

4 所属別職員数（末尾掲載）

5 各施設・事業所の事業報告

- | | |
|---------------------|-----|
| (1) 入間東部みよしの里事業報告 | 別紙1 |
| (2) 入間東部むさしの作業所事業報告 | 別紙2 |
| (3) ふじの木作業所事業報告 | 別紙3 |
| (4) おおい作業所事業報告 | 別紙4 |
| (5) 大井デイケアセンター事業報告 | 別紙5 |

(6) かみふくおか作業所事業報告	別紙 6
(7) 三芳太陽の家事業報告	別紙 7
(8) 入間東部障がい者相談支援センター事業報告	別紙 8
(9) グループホームふじみ野かがやき事業報告	別紙 9

4 所属別職員数(人)

令和6年3月末現在	正規職員 74										臨時職員 102				派遣 1	合計
	管理職 11		係長級 6		主任級 17		一般 37		再雇用 3		フルタイム 67		臨パート 35			
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性		
本部事務局	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
入間東部みよしの里	2	0	1	1	2	2	8	10	1	0	5	8	0	8	1	49
入間東部むさしの作業所	1	0	1	0	1	0	3	1	0	0	1	11	1	5	0	25
ふじの木作業所	1	0	0	0	2	0	3	1	0	0	0	6	1	4	0	18
おおい作業所	0	1	0	0	1	1	2	0	1	0	0	6	0	4	0	16
大井デイケアセンター	0	1	0	0	3	1	3	1	0	0	1	8	0	0	0	18
かみふくおか作業所	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	2	1	0	0	0	8
三芳太陽の家	1	0	0	0	1	0	0	2	0	1	3	6	0	5	0	19
入間東部障がい者相談支援センター	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	1	0	7
グループホームふじみ野かがやき	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2	4	0	14
合計	7	4	4	2	11	6	21	16	2	1	14	53	4	31	1	177

※女性割合(管理職 36%、係長級 33%、主任級 35%)

※177名の内男性職員 63人、女性職員 113人、派遣職員 1名

別紙 1

令和 5 年度人間東部みよしの里事業報告 (令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日)

1 はじめに

令和 5 年 5 月に新型コロナウイルス感染症分類が 5 類に移行したものの、昨年度に引き続きクラスターが発生し対策・対応に追われた 1 年となりました。幸い重篤化はしませんでした。日常生活、業務継続にも多大な影響を与えることとなりました。

みよしの里が開所しまもなく 30 年目を迎えますが、高齢の利用者や車椅子及び歩行に注意が必要な利用者が増えてきました。また疾患疾病等の通院においても最重度の障害を持つ利用者の健康管理・状態把握の難しさを感じ、訪問診療等の導入に向けて協議しております。

日中活動においては感染対策をおこないながら少しずつ地域に出ていく機会を増やしました。

2 支援の充実について

(1) 生活介護

ア レクリエーション

(ア) ドライブ・散歩

(イ) 四季をテーマにした館内装飾・イベント(ハロウィン等イベントなど)

イ 療育活動

(ア) 音楽療法 週 3 セッション(音楽療法士による指導)

(イ) 理学療法 計画に基づき実施(理学療法による指導は月 2 回)

(対象者 10 名)

(ウ) 訪問マッサージ 拘縮に対する関節運動等、週 4 回(対象 5 名)

(エ) 身体運動 敷地内、三芳町役場(グラウンド、令和公園等)の散歩

ウ 余暇活動

(ア) フロアー活動 ドライブ、散歩、ワーク活動、カラオケ等実施

(イ) グループ外出 小集団での外出を実施(述 7 回)

(ウ) 個別付添支援 新型コロナウイルス感染症対策により全面中止

エ 他事業所通所支援

利用者 2 名(四肢麻痺)について、当法人事業所「三芳太陽の家」の協力のもと、機械浴槽による入浴支援を継続的におこないました。

(2) 施設入所支援

ア 生活支援

感染予防のもと、「安心・安全」を念頭に、フロアー特性を生かし取り組みました。

(ア) 食事・排せつ・入浴・衣類洗濯等生活上必要とされる介護・援助を適時・適切に提供しました。

(イ) フロアー毎のマニュアル等により職員間の意思統一を図りました。

(ウ) 利用者ヘアカットについて、業者による散髪を実施(年18回)しました。

(エ) 強度行動障がい者支援について、臨床心理士指導(年4回)のもと生活環境の構造化等専門的支援を実施しました。

(3) 医療支援

病気等の早期発見・早期対応・早期治療を軸に、通院入院支援、感染症予防、また新型コロナウイルス感染者看護等に取り組みました。

ア 健康診断 利用者年2回・夜勤職員年2回・他職員年1回

イ 精神科定期相談 年10回(航空公園クリニック精神科医)

ウ 療育相談 年4回(株式会社スペクトラムライフ心理療法士)

エ 理学療法 年19回(理学療法士)

オ 歯科検診 歯科検診年1回、歯科ブラッシング指導年2回
個別訪問歯科診療(適宜、三枝歯科医師等)

カ 通院支援 年290件

キ 入院 6名(誤嚥性肺炎2件、恥骨骨髓炎、心不全、拔牙)

ク 死亡

ケ 退所 2名(3/31付 長期入院(退院見込なし)介護保険移行)

(4) 栄養支援

栄養マネジメント計画に基づき、利用者の障害及び年齢に応じた食形態、食事内容の充実に努めました。

ア 行事食 年11回提供

イ 選択食 年10回提供

ウ 災害備蓄食料品 100名×三日分を確保

(5) 個別支援計画

サービス管理責任者が中心となり、「利用者・家族視点でわかりやすい支援計画書」作成を心掛け取り組みました。

3 円滑な運営管理と業務の推進について

利用者や家族の想いを受け止め、円滑な施設運営に取り組みました。

- (1) 適正運営を図るべく、ICT、職員研修、虐待防止・権利擁護、リスクマネジメント、高齢知的障がい者支援対策、個別支援計画等策定、感染対策・保健給食委員会を設置し適宜対応を図りました。
- (2) 虐待防止責任者及び委員会を設置し、利用者の虐待防止や身体拘束の対策及び苦情解決体制の周知を行うなど、利用者の人権保護に努めました。
- (3) 関係法令による消防訓練及び建築物建築設備等検査・点検、情報管理、安全運転等について、適切に対応を図りました。
- (4) 情報開示について、広報及びホームページ等の媒体を活用し開示しました。
- (5) 労働安全衛生法により求められる産業医・安全衛生管理者の配置について、昨年度に引き続き課題として残りました。
- (6) 感染、非常災害、防犯、事業継続等対策について適宜見直しを図るとともに、緊急時などの情報入手・連絡手段としてITの活用を推進しました。

4 家族会との連携について

- (1) 家族会及び家族会役員と都度協議し、連携を深めました。

5 地域との連携について

- (1) ボランティアや福祉実習生の受入れ、他施設・他機関と協働し、関係の強化を図りました。

6 短期入所事業の実施について

- (1) 令和5年度は、延べ2,814名の利用がありました。
- (2) 会議室（居室外）を緊急利用者に開放し対応を図りました。

7 日中一時支援事業の実施について

令和5年度は、新型コロナウイルス対策による利用制限により、延べ2名の利用に止まりました。

8 指定特定相談事業について

利用者の立場に立ったサービス等利用計画の作成、モニタリングを実施しました。

9 生計困難者に対する相談援助事業について

生計困難者に対する相談支援について、4名の利用がありました。

10 地域生活拠点事業について

地域生活拠点事業の実施に際し、富士見市及びふじみ野市（令和4年度）、三芳町（令和5年度）に事業所登録を行いました。

11 災害時等における要配慮者等の受入れに関する協定書について

災害時等における要配慮者等の受入れに関する協定について、ふじみ野市と締結いたしました。

12 新型コロナウイルス関係について

新型コロナウイルス感染症対策について、感染分類が2類から5類に変更されましたが感染対策委員会を随時開催し、利用者・職員の日々健康管理、情報共有等を念頭に感染防止に努めました。

令和5年度入間東部みよしの里業務報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 利用者の現況 (令和6年3月31日現在)

(1) 地域区分

(単位:人)

地域	富士見市	ふじみ野市	三芳町	合計
施設入所支援	19	22	11	52
生活介護	21	24	11	56

(2) 障害の程度

(単位:人)

	○A	A	B	C	非該当	合計
男性	22	8	0	0	1	31
女性	13	6	2	0	0	21
合計	35	14	2	0	1	52

非該当男性1(精神1級者)

(3) 障害支援区分

(単位:人)

施設入所支援	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	27	4	0	0	0	0	0	31
女性	15	6	0	0	0	0	0	21
合計	42	10	0	0	0	0	0	52

生活介護	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	30	4	0	0	0	0	0	34
女性	15	7	0	0	0	0	0	22
合計	45	11	0	0	0	0	0	56

2 サービス利用状況 (令和6年3月31日現在)

サービス名	開所日数(日)	延べ利用(人)	1日利用平均(人)
施設入所支援	365	18,055	49.3
生活介護	335	14,658	43.7
短期入所	365	2,814	7.7
日中一時支援	365	2	
計画相談	235	1	
生活困窮相談	235	4	

3 利用者平均工賃

サービス名	平均工賃月額(円)	延べ支払人数(人)
生活介護	0	0

4 支援活動

(1) 余暇支援

ア グループ外出等

形態	実施日	場所
グループ外出①	11/1	群馬県の工場見学
グループ外出②	11/6	群馬県の工場見学
グループ外出③	11/9	群馬県の工場見学
グループ外出④	11/10	群馬県の工場見学
グループ外出⑤	11/28	群馬県の工場見学
グループ外出⑥	12/5	群馬県の工場見学
グループ外出⑦	11/17	日高市の牧場

イ その他

活動内容	実施日
納涼祭（自治会主催）	8月4日
ハロウィン&花火鑑賞	10月31日
クリスマスイベント	12月25日
新年会	1月
誕生会	各フロアーにて実施
個別外出	中止

ウ デリバリー昼食会

1フロアー	6月20日(ドミノピザ)・2月20日(はま寿司)
2フロアー	6月15日(すえひろ)・2月22日(ドミノピザ)
3フロアー	12月11日(フライングガーデン)・3月18日(とんでん)
5フロアー	12月12日(幸楽)・3月25日(ヤオコーピザ)
6フロアー	5月31日(牛国屋)・12月6日(まい泉)・3月27日(ステーキ食堂)

(2) 日中支援（生活フロアー区分ごとの活動）

ア 日課活動 レクリエーション活動

(ア) ドライブ・散歩

(イ) 四季をテーマにした館内装飾・イベント活動

月	名称	日程	概要
4	お花見	4月上旬	三芳町役場の桜を楽しむ
5	端午の節句	5月上旬	鯉のぼりの装飾
6	暑中見舞い作り	6月中旬	暑中見舞い作り

7	七夕	7月上旬	七夕飾りと短冊
8	納涼祭	8月上旬	夏まつりの雰囲気のある食事とくじ引きゲーム
10	ハロウィン	10月下旬	装飾とプチ仮装で写真撮影
	花火		中庭で花火
11	日帰り外出	11月から12月上旬	群馬県工場見学 牧場
12	冬至	12月22日 (金)	ゆず湯
	大掃除	12月中旬	窓ガラス掃除と中庭清掃
	クリスマス	12月25日 (月)	ラウンジ装飾 プレゼント企画
	年越し	12月31日(土)	スイーツ(クッキー)
1	新年会 絵馬	1月上旬	絵馬を書きラウンジに飾る
2	節分	1月下旬~2月上旬	装飾とおやつ(たまごボーロ)
	バレンタインデー	2月14日(火)	スイーツ(プリン)
3	ひな祭り	2月下旬~3月上旬	ラウンジ装飾
	ホワイトデー	3月14日(火)	スイーツ(アップルパイ)

イ その他

実施内容	実施日
音楽療法	8月~9月及び2月~3月(新型コロナウイルス感染症の影響のため中止) 毎週木・金 午後 第2.4火曜日 午前
理学療法	8月~9月及び2月~3月(新型コロナウイルス感染症の影響のため中止) 第2.4水曜日(理学療法士)年19回
強度行動障害者支援指導	隔月第4木曜日(臨床心理士)年4回

(3) 生活支援

ア ヘアカット

実施内容	実施日
ヘアカット	年18回実施

(4) 医務支援

ア 医務支援

月	日	保健衛生事業実施内容
4	12	理学療法
	26	理学療法
	26	精神科定期相談
	27	心理療法士療育相談
5	17	理学療法
	31	精神科定期相談
6		職員健康診断（1回目）
	7	理学療法
	22	心理療法士療育相談
	28	理学療法
	28	精神科定期相談
29	歯科検診、歯科ブラッシング指導（1回目）	
7	4	コロナワクチン予防接種（5回目）
	19	理学療法
	26	精神科定期相談
8	16	理学療法
9	13	理学療法
	20	理学療法
	27	精神科定期相談
10	1	利用者健康診断（1回目）
	11	理学療法
	25	理学療法
	25	精神科定期相談
11	26	心理療法士療育相談
	1	理学療法
	7	インフルエンザワクチン予防接種
	15	理学療法
	21	コロナワクチン予防接種（6回目）
	29	精神科定期相談
30	歯科ブラッシング指導（2回目）	
12	13	理学療法
	27	理学療法

	27	精神科定期相談
1	31	職員健康診断(2回目(夜間勤務者))
	31	理学療法 精神科定期相談
2	14	理学療法
	21	理学療法
	22	心理療法士療育相談
3	12	利用者健康診断(2回目)
	14	歯科ブラッシング指導(3回目)
	27	理学療法
	27	精神科定期相談

毎月第1火曜日体重測定、毎月第3日曜日血圧測定、新型コロナウイルス抗原検査(職員)毎週2回実施(定点数10以上)

イ 通院等状況 通院総数 290件(前年比224%増)

	歯科	精神科	内科	外科	整形外科	皮膚科	耳鼻科	眼科	泌尿	その他	合計
R5年度	127	9	48	10	36	10	4	2	16	28	290
R4年度	74	3	5	0	12	4	2	0	0	29	129
差	53	6	43	10	24	6	2	2	16	-1	161

救急搬送4件

ウ インシデントレポート件数

誤薬	配薬	投薬	その他
3件	0件	2件	1件

(5) 調理支援

ア 年間食事計画一覧

月	施設行事及び給食行事	その他
4	選択メニュー	
5	選択メニュー	保健給食委員会
6	選択メニュー	
7	選択メニュー	七夕・土用の丑の日
8		
9		お月見
10	選択メニュー	還暦祝い ハロウィン
11	選択メニュー	保健給食委員会

12	選択メニュー	クリスマス・年越し	
1	選択メニュー	お正月	神作先生勉強会
2	選択メニュー	節分・バレンタイン	職員面談
3	選択メニュー	雛祭り 還暦祝い	総括・方針

5 運営管理事業

(1) 福祉会関係 法人本部参照

(2) 会議運営

内容	日時
職員会議	毎月1回実施
生活班会議	通年通し適宜実施
日中班会議	通年通し適宜実施
運営会議	毎月1回実施
新型コロナウイルス感染対策会議	運営会議と同時開催
研修委員会	通年通し適宜実施
権利擁護・虐待防止委員会	通年通し適宜実施
リスクマネジメント委員会	通年通し適宜実施
保健給食委員会	通年通し適宜実施
高齢障がい者支援対策委員会	通年通し適宜実施
個別支援計画委員会	通年通し適宜実施
安全衛生委員会	通年通し適宜実施
各班会議	通年通し適宜実施
総括会議	3月18日
方針会議	3月18日

(3) 家族会との連携事業

ア 家族会総会 4月20日

イ 家族懇談会 5月23日、11月16日

(4) 寄付金等受け入れ 無

(5) 避難訓練

内容	日時
避難訓練（初期消火・通報・避難）	7月2日（夜間）
避難訓練（初期消火・通報・避難） 人間東部地区消防署消防立ち合い	12月22日（消防立ち合い）

(6) 修繕

ア 加圧給水装置交換工事 令和5年6月

イ エコキュート埋設管漏水工事 令和5年7月

ウ 浄化槽ポンプ及びフロートスイッチ交換工事 令和5年9月

(7) 埼玉県指導監査(書面) 令和6年2月19日

6 研修

(1) 外部研修

月日	研修内容	主催・場所
5月12日	強度行動障害(基礎)研修	彩の国すこやかプラザ
5月19日	強度行動障害(基礎)研修	彩の国すこやかプラザ
5月26日	強度行動障害(実践)研修	彩の国すこやかプラザ
6月19.22日	生活困窮者支援研修	Web研修
6月23日	集団指導及び実地指導	Web研修
6月28日	安全運転管理者講習	コピスみよし
7月4日	生活困窮者支援研修	Web研修
7月14日	相談支援従事者初任者研修	Web研修
8月2.3日	初任者キャリアパスWeb研修	Web研修
8月18日	安心セーフティネット	Web研修
9月15日	法人研修	Zoom
12月8日	コンプライアンス研修(主任級以上対象)	コピス三芳会議室
12月19.20日	埼玉県相談支援初任者研修	与野本町コミュニティセンター
1月19日	摂食嚥下(安全で楽しくおいしい食事)の勉強会	Web研修
1月26日	埼玉県相談支援初任者研修	有限会社プログレ
1月30日	第2回彩の国あんしんセーフティネット事業担当相談員専門研修	彩の国すこやかプラザ
2月8日	社会貢献活動会議	
2月9日	法人虐待防止研修会	Web研修
2月21・22日	埼玉県相談支援初任者研修	与野本町コミュニティセンター

(2) 内部研修

7 地域との連携

(1) 三芳町施設連絡会 感染症対策により全面中止

(2) 地域行事・連携

内容	実施日
三芳町社会福祉協議会ふれあいコンサート	新型コロナウイルス対策により中止

(3) 地域自立支援協議会等

ア 三芳町自立支援協議会相談支援部会 随時

イ 三芳町福祉計画策定審議会 随時

イ 富士見市障害者施策推進協議会相談支援部会 随時

8 視察・見学

7/27 社会福祉法人むさし野たんぽぽ会より 2名見学

1/23 親愛南の里へ見学&情報交換会 5名参加

9 実習生受入

(1) 福祉・保育実習

学校名	実習種	期間	日数 (日)	人数 (人)
文京学院大学	相談援助	令和5年8月7日~8月21日 感染拡大に伴い一時中止 令和5年9月11日~9月28日	29日間	1名
東京YMCA社会 体育・保育専 門学校	保育実習	令和5年9月11日~8月20日	10日間	1名
日本福祉教育 専門学校	社会福祉	令和5年10月2日~11月1日	29日間	1名
文京学院大学	OT実習	令和6年1月16日~1月17日	2日間	4名

10 ボランティア関係

内容	人数(人)	延べ日数(延日)
活動補助ボランティア	0人	0日

別紙 2

令和5年度 入間東部むさしの作業所事業報告 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 はじめに

新型コロナウイルスが収束に向かい事業所運営もコロナ禍前の日常を取り戻しています。

作業所まつりや地域イベントの再開もあり就労事業の売上も戻ってきました。就労継続B型では延べ利用者数10,559人に対して平均工賃月額45,420円の実績を上げることができました。

以前から富士見市より福祉避難所に指定されていましたが改めて協定を結びました。能登半島地震等もあり平時より市役所との連携強化を進めています。

就労移行支援で1名、就労継続B型で1名の就職者を出すことができました。

広報活動として、栃木市工賃向上研修会で講演を行いました。

2 支援の充実について

(1) 就労継続支援B型事業

今年度も引き続き、目標売上額を設定して生産活動の充実および利用者個々に合った支援の充実を図りました。

ア 園芸部

今年度事業方針に沿って事業を推進しました。生産販売については、仕入れ、資材、肥料類の価格高騰により大きな影響がありました。自前で培土を作れるように試行錯誤を重ねています。技術指導については、従前どおり松岡園芸（川越市）と技術指導契約を結び専門的な指導を受けました。

販売については新たにしらこぼと水上公園（越谷市）から注文をいただくことができました。

イ 製造部

受託作業、施設外就労（榎富澤）を中心に支援を行いました。受託作業では、セルフセンターなどを通じて新たな仕事を開拓し営業活動を行いました。

ウ フラワーショップ『ふれんず』の運営

今年度も引き続き、三芳町にフラワーショップ「ふれんず」を運営してきました。

三芳町ふるさと納税返礼品として230件の注文がありました。

エ 給食事業

令和4年7月より新規事業として開始しました。業務は安定し利用者も仕事に慣れて任せられる仕事も増えてきました。

(2) 就労移行支援事業

就労移行支援では、引き続き、特別養護老人ホーム内の清掃((福)埼玉療育友の会はるな苑)、タオル工場での選別作業(山一商事株式会社)、本の仕分け作業(株富澤)の受託や富士見市びん沼荘での実習を行ない、企業の現場で働くことでより実践的な支援を行ないました。また、今年度の実績として1名が一般就労へ結びつきました。

就労した全利用者へのフォローアップとして企業への定期訪問を行いました。

ア 関係機関との連携

利用者が安定的、継続的に職業生活を営むことができるように障害者就労支援センター、就業・生活支援センター、ハローワーク等と連携を図りました。

今年度はコロナの影響で『入間東部地域障がい者就労支援連絡会』を開催できませんでした。

イ 家族との連携

利用者が職業生活を継続するためには家族の協力が必要不可欠です。そのため、家族との定期的な面談や3ヵ月ごとの支援計画の作成・見直しを行い信頼関係の構築に努めました。

ウ 職員の資質の向上

就労移行支援事業はより専門性の高い支援を求められることから、厚生労働大臣が定める職場適応援助者(ジョブコーチ)の資格を持つ職員1名配置しています。また、必要に応じて外部研修会への参加や地域の連絡会等に出席し情報収集、知識・支援技術の向上を図りました。

エ 就労実績

- ・(株)ヤオコー(ららぽーと富士見店)
- ・ふじの木作業所

(3) 生活介護

高齢化・重度化に対応し、個々の状況に合わせた支援を行いました。しかし、就労継続B型でも重度・高齢の方が多数(60歳以上10名、区分5以上12名)在籍しており今後の対応が必要となっています。

(4) 生活支援

利用者の様々なニーズや課題を共有し連携を深めるためケースワーカー・支援機関、医療機関等との連携に努めてきました。地域のグループホームを利用している人が年々増え現在28名になりました。

ア 自治会活動

今年度も行事の実施、日頃利用者が感じている意見交換の場として取り組みました。バーベキュー、日帰り旅行（新江の島水族館）（9月29日）を実施しました。

イ 文化・余暇活動

利用者の文化活動・余暇活動をより豊かに潤いある生活を支援するために、不定期でクラブ活動（音楽、料理、健康、映画）を実施しました。

ウ 食事マナーの実施

毎月給食目標を設定し偏食に対する指導・啓発の実施、食事場面で利用者に対する食事マナーの支援・改善に努めました。

エ 健康増進

歯科医師・歯科衛生士による歯科検診、定期健康診断を実施しました。その結果を保護者等へ連絡し、適切な処置・支援に努めました。

オ 関係者との連携

今年度もケースワーカーとの定期協議を実施し、利用者の情報交換を行いました。特に支援に困難があるケースについてはケースワーカーや他のサービスを利用したり、それぞれの事業の専門性を活用し相互で情報交換・調整・連携を図りながら支援の充実を図りました。

(4) 通所支援

ア 自転車・徒歩・公共交通機関を利用して自力で通所している利用者に対しては交通安全、公共交通機関でのマナー等を支援しました。

イ 送迎バス・ワゴン車を利用して通所している利用者に対しては、指定された集合場所への集合・帰宅に際し、交通安全に関する支援をしました。

3 円滑な運営管理と業務の推進について

(1) 二市一町の共同設置・共同運営の基本に立ち、具体的な取り組み

を推進するために、障がい福祉担当課と連携し施設運営を進めてきました。

- (2) 施設・備品等の整備については、必要性を十分考慮して対応しました。
- (3) 利用者に対し統一的な支援をするために、職員の研修への参加、自主研修などを積極的に行ってきました。また、定例の職員会議や臨時に職員会議を開催し、施設運営や支援技術など話し合い利用者の支援にあたりました。
- (4) 定期健康診断を実施し、利用者の健康状態を把握し治療などに対応するため保護者との連携にも努めてきました。
- (5) 防災訓練の実施や作業所の危険防止・安全対策、所外活動を通じての交通安全対策等に努めてきました。
- (6) 能登半島地震を受けて備蓄品の確認、備蓄食料を購入更新しました。新たに災害用毛布を100枚購入しました。
- (7) 埼玉県虐待禁止条例に基づき、虐待防止研修会を実施しました。

4 保護者会との連携について

- (1) 保護者会等で作業所の事業計画や方針などを説明し、作業所の諸行事の実施にあたり、保護者会と相互に協力し合い連携を図ってきました。

5 地域との連携について

- (1) 福祉系大学からの依頼を受けて、実習生の受け入れを実施しました。
- (2) ボランティアの受け入れを行いました。
- (3) むさしの作業所まつりを4回開催しました。
- (4) 富士見特別支援学校の就業体験学習（11月20日・24日・12月1日・8日・15日・1月19日・26日・2月2日）を実施しました。

6 日中一時支援事業について

今年度2名の利用がありました。

7 指定特定相談支援事業について

計画的にサービス等利用計画の作成、モニタリングを実施しました。

令和5年度入間東部むさしの作業所業務報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 利用者の状況(令和6年3月31日現在)

(1) 地域区分

(単位:人)

地域	富士見市	ふじみ野市	三芳町	その他	合計
就労継続 B型	34	7	6	1	48
就労移行	5	0	0	0	5
生活介護	12	8	1	1	22

(2) 障害の程度

(単位:人)

	○A	A	B	C	非該当	合計
男性	5	14	23	6	14	62
女性	0	4	8	0	1	13
合計	5	18	31	6	15	75

(3) 障害支援区分

(単位:人)

就労継続 B型	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	1	6	10	0	1	0	18	36
女性	1	4	3	0	2	0	2	12
合計	2	10	13	0	3	0	20	48

就労移行	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	0	0	1	0	0	0	4	5
女性	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	0	0	0	4	5

生活介護	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	11	9	0	1	0	0	0	21
女性	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	12	9	0	1	0	0	0	22

2 サービス利用状況（令和6年3月31日現在）

サービス名	開所日（日）	延べ利用（人）	1日の利用平均（人）
就労継続	314	10,559	33.6
就労移行	252	947	3.7
生活介護	265	4,370	16.4
日中一時支援		2	

3 工賃支給状況

	平均工賃（円）	延べ支払人数
就労継続	45,420	566
就労移行	31,234	50
生活介護	25,097	246

4 支援活動

（1）園芸部の取り組み

- ・ 富士見市・三芳町と公園花壇の植栽管理契約を結び公園等植栽を実施
（4月・5月・6月・7月・8月・9月・11月・12月）
- ・ 公園花壇植栽用の花、一般販売用の花を年間通して育成
（ペチュニア、ひまわり、マツバボタン、ハボタン、パンジーなど）
- ・ 各種イベントでの販売を実施
- ・ フラワーショップ「ふれんず」の運営

（2）製造部の取り組み

- ・ 健康食品箱詰め、DM封入封緘作業
- ・ 施設外就労（本の裁断業務、(株)富澤）
- ・ むさしの作業所まつり開催（5月20日、27日、11月11日、18日）

5 運営管理業務

- （1）職員会議（年11回）・保護者会（6月5日、12月4日）
- （2）ケースワーカー定期協議（年1回）
- （3）害虫駆除（年2回）、消防設備点検（年2回）、雑排水清掃（年1回）
 - 7月 5日 水害訓練（避難）
 - 9月21日 避難訓練（避難・通報・消火訓練）
 - 1月23日 避難訓練（避難・通報・消火訓練）

6 研修

- 6月 9日 強度行動障害支援者養成研修
- 28日 安全運転講習会
- 7月 1日 障害者相談支援従事者初任者研修
- 8月 8日 衛生推進者養成研修
- 9月14日 成年後見制度に関する支援者向け研修
- 11月 9日 福祉未経験者向け研修
- 12月12日 虐待防止研修
- 12月18日 食品衛生責任者実務研修

7 地域との連携

難波田城公園まつり（6月4日）、みよしまつり（9月2日）、ふじみ野市環境フェア（10月21日）、富士見ふるさとまつり（10月28日）なんばた青空市場（11月3日）、ふれあい広場（12月2日）、南畑ふるさとまつり（3月10日）

8 視察・見学・講師派遣

- 10月24日 富士見市市民後見人養成講座
- 12月13日 栃木市工賃向上研修会講師

9 実習生受入

- (1) 特別支援学校等 6名
- (2) 社会福祉士等実習
 - ・文京学院大学（5名）・立教大学（2名）
 - ・山村学園短期大学（2名）・介護等体験（5名）

10 ボランティア関係

- キリスト教協会
- 富士見市社会福祉協議会から個人ボラ 2名

別紙 3

令和5年度ふじの木作業所事業報告 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 はじめに

令和5年度は職員及び利用者の入退所に伴い、職員間の連携を最優先に全利用者の思いをしっかりと知り、適切な支援を心がけ、利用者に事故がなく安心して過ごせることを第一に取り組みました。

新型コロナウイルスに関しては昨年度に引き続き翻弄される一年となりましたが、5類への移行を受け通常に戻せるよう協議を重ね、段階的に緩和していきました。クラブ活動等では従来の環境で活動できる日を増やすことができ、大きな行事の一つの宿泊旅行も実施することができ活気が再び生まれています。

年度途中で突然の給食委託業者の撤退がありました。迅速に新たな業者選定をおこないました。また切り替え移行時は「楽しみなお弁当」になるよう工夫しました。

授産事業については働く意欲、充実、達成感を、分かち合えるよう取り組みました。また地域イベントも少しずつ再開し招待を頂き出店販売しました。利用者自身が作った製品を対面販売する機会が持つ利用者の働く意欲に繋がりました。

入所施設・グループホームには3名の利用者が新たに入居しました。3分の1以上の利用者が親元を離れた生活を送っています。

2 支援の充実について

(1) 介護の提供

個別の障がいの状態に応じて、食事・排泄などの必要とされる介護を適時・適切に行いました。また、居宅事業者と利用者の支援が在宅時においても途切れる事が無いよう、調整・連携し取り組みました。

(2) 活動の支援

日常の生活要素である「働く・楽しむ・学ぶ」の3点を重点とし、活動の支援を実施しました。

ア 働く

昨年同様、資源回収・菓子製造・自主製品製造の3グループにて作業を実施しました。

利用者とその家族、授産製品を通じ、消費者と地域の中で「働けるんだ」という自信・喜びを大切に、地元が高く評価される商品作りを行い

ました。多くの方に本事業所の製品を活用頂いており利用者の働く励みにつながっています。

イ 楽しむ

感染症流行状況や健康観察をその都度、留意し実施に向け準備を行いました。各作業班では定期的に外食等の外出を実施することができました。また全体行事のハイキング、社会見学、納涼祭、年度末慰労会、宿泊旅行等も実施でき、利用者が思い出に残る活動になるよう取り組みました。

ウ 学ぶ

新型コロナウイルスの感染、流行を防ぐために、職員・利用者・家族と情報の共有しつつ、手洗い・うがい・消毒等の家庭・事業所内で感染予防対策を呼びかけました。

(3) 医療・看護の提供

全体の取り組みとして健康診断・歯科検診を実施しました。また個別の取り組みとして、血圧測定・病状者の観察・投薬管理・家庭と医療機関との調整を行いました。また、新型コロナウイルス・インフルエンザ及び感染症の予防に努めました。

リハビリテーションについては、理学療法士の欠員が続いています。利用者の自主性が持続できるよう歩行やストレッチ等の自主トレーニングを行いました。

(4) その他

利用者の自治会活動を毎月実施し、施設経営に対する要望、行事、風邪や感染症の予防講習、近隣の清掃活動などを行いました。

3 円滑な運営と業務の推進について

(1) 適時・的確に事業推進を行う為、内部会議の実施・外部会議の参加を実施し、利用者支援及び事業所経営の方法について、意見交換や学習を行いました。また、相談支援専門員研修に職員を派遣し、資格取得に努めました。

(2) 運営上必要である防火・車両管理・虐待防止等責任者を配置し安全・的確に施設が運営できるように努めました。

(3) 洪水による浸水想定区域内にある為、避難訓練の実施、業務継続計画作成に向けた協議をおこないました。

(4) 2月6日、大雪による臨時休所を実施し利用者の安全確保に努めました。

(5) 8月14日、分電盤電気工事・塗装工事を実施し安全管理に努めました。

4 保護者及び家族会との連携について

(1) 定期的に家族会や作業班懇談会を開催し、情報交換に努めました。諸行事の実施にあたり、家族会と相互に協力、連携を図りました。

(2) 個別支援計画・モニタリング等、個別の面談を行い、利用者・保護者の要求や願いを受け止めるだけでなく、適切な情報の提供や生活の提案などにも努めました。

5 地域との連携について

近隣の医療法人財団明理会イムス富士見総合病院と医療連携契約を締結、また富士見市南畑町会と災害協定を締結し、災害時の対応を整えるとともに、利用者自治会による地域貢献として土手清掃を実施しました。

また、ボランティアや福祉実習生の受入れ、他施設・他機関と協働し、関係の強化を図りました。

6 日中一時支援事業の実施について

必要に応じて日中一時利用者を受け入れました。

7 指定特定相談支援事業について

利用者の立場に立ったサービス等利用計画の作成、モニタリングを実施しました。

令和5年度ふじの木作業所業務報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 利用者の状況（令和6年3月31日現在）

(1) 地域区分 (単位:人)

地域	富士見市	ふじみ野市	三芳町	その他	合計
生活介護	25	0	1	0	26

(2) 障害の程度 (単位:人)

	○A	A	B	C	非該当	合計
男性	6	4	2	1	0	13
女性	3	6	4	0	0	13
合計	9	10	6	1	0	26

(3) 障害支援区分 (単位:人)

生活介護	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	5	6	1	0	0	0	0	13
女性	6	5	3	0	0	0	0	13
合計	11	11	4	0	0	0	0	26

2 サービス利用状況（令和6年3月31日）

サービス名	開所日(日)	延べ利用(人)	1日の利用平均(人)
生活介護	271	5,181	19.1
日中一時支援		16	
指定特定相談支援	契約者数62人		

3 工賃支払状況

サービス名	平均工賃月額(円)	平均利用者数(人)
生活介護	25,251	19.1

4 支援活動

(1) 作業支援

- ア クッキー班 菓子製造販売
- イ はがき班 手漉きはがき等自主製品製造販売、内職作業
- ウ 回収班 資源回収、解体作業、内職作業

(2) 生活支援

- ア 体力づくり

- (ア) 毎月、第1・第3火曜日午後
- (イ) リハビリ 平日午後(希望者のみ)
- イ 外食
作業班単位にて実施
- ウ 療育活動
音楽療法を毎月第1・第3火曜日に実施(音楽療法士による)
- エ 理学療法
令和3年7月～理学療法士退職に伴い休止中
- オ 行事
6月 2日 ハイキング
6月29日 送別会
8月10日 ふじの木作業所納涼祭
11月16・17日 宿泊旅行(新潟県・群馬県)
12月22日 忘年会
1月 4日 新年会
2月22日 社会見学(消防署)
3月29日 年度末お疲れ様会・送別会
- カ グループ活動
毎月、第1・第3月曜日午後、第2・第4火曜日午後(作業班グループの活動)
- キ 土曜日開所
毎月第2・第4土曜日 ゆとり日課 音楽療法
(利用者希望出勤日)
- ク 自治会
毎月第3木曜日午後(話し合い)
毎月第4木曜日午後(富士見市集団資源回収実施団体奨励金活動)
- ケ その他
大掃除(家族会参加)

(3) 医療

- ア 健康診断 6月5日・6日・14日・19日
- イ 精神科定期相談 1月31日 (石井医師)
- ウ 歯科検診 9月28日

5 運営管理業務

- (1) 職員会議(月1回) 支援員会議(月1回) 作業班会議(月1回)
- (2) 保護者との連携

- ア 家族会 隔月第3木曜日 (年7回)
- イ 個人面談 (個別支援計画・モニタリング)
- ウ 作業班懇談会 (年3回)

(3) 避難訓練

- 5月15日消防避難訓練実施
(火災想定訓練：避難・通報・消火・炊出し・引き渡し)
- 1月22日消防避難訓練実施(火災想定模擬訓練)
：通報・消火・避難
- 9月7日避難訓練実施
(水害・土砂災害想定訓練：避難訓練)学習会

- (4) 消防点検・害虫駆除・車両点検・雑排水処理定期実施
- (5) シルバー人材センター清掃 毎月第1土曜日実施
- (6) 福祉関係 法人本部参照

6 研修

- 6月6日 令和5年度生活保護制度入門研修
- 6月28日 安全運転管理者講習
- 7月1日他4日 令和5年度埼玉県相談支援従事者初任者研修
- 7月11日他1日 防火管理講習会(甲種新規)
- 8月22日 令和5年度職場内コミュニケーション研修(Web研修)
- 9月1日他3日 令和5年度埼玉県相談支援従事者現任研修
- 9月15日 法人職員研修 BCP研修・交通安全・個人情報取扱い
- 10月5日 精神保健個別支援技術研修会
- 10月12日 朝霞保健所管内精神障害者を地域で支えるための研修会
- 11月11日 制作と販売の為にクイズで学ぶ法律知識研修
- 12月12日 虐待防止研修(Web研修)
- 12月8日 法人主任級以上職員研修
ハラスメントを視野にコンプライアンス
- 2月17日 法人職員研修 虐待防止・身体拘束(Web研修)

7 地域との連携

(1) 販売をした主な行事

- 4月9日 菜の花フェスタ 出店販売
- 4月18日 子どもフェスティバル出店販売
- 5月20・21日 鶴瀬公民館祭り 出店販売(鶴瀬公民館)

5月27・21日 むさしの作業所春祭り 出店販売
 6月 3日 彩の国セルフまつり 景品受注
 7月 6・7日 セルフバザール浦和駅コンコース
 出店販売（浦和駅構内）
 7月23日 コープみらいイベント 出店販売
 9月 2日 水子貝塚星空シアター 出店販売
 9月24日 大井共同診療所まつり 出店販売
 9月30日 ららぽーと富士見 SDGS イベント 出店販売
 10月21日 富士見特別支援学校 夕涼み会 出店販売
 10月28日 富士見ふるさと祭り 出店販売
 10月28日 跡見学園女子大学学園祭 委託販売
 11月 3日 南畑青空市場 出店販売
 11月 5日 びんぬまマルシェ 出店販売
 11月11日 ぱれっと秋まつり 出店販売
 11月18日 むさしの作業所秋祭り 出店販売
 11月19日 びん沼荘まつり 委託販売
 11月26日 三芳福祉祭り 出店販売
 12月12日～14日 セルフバザール大宮駅コンコース
 出店販売（大宮駅構内）
 1月28日 障害福祉フォーラム 出店販売
 2月14日 東入間地区遊技組合・防犯協会
 バレンタイン記念品受注
 三芳町 ふるさと納税謝礼品受注 34件

（2）関係団体

7月26日 富士見市在住卒業生等進路連絡会
 8月30・31日 きょうされん第46回 全国大会 in さいたま
 10月26日 埼玉県セルフ広報誌 原稿執筆
 ※埼玉県セルフセンター協議会会議 随時
 ※きょうされん会議 随時
 ※富士見市施策推進協議会相談支援部会 随時

8 視察・見学

- * 所沢おおぞら特別支援学校 視察
- * 文京学院大学 教授 見学

9 実習受け入

(1) 特別支援学校生徒

なし

(2) 学生等

10月16日～10月20日 女子栄養大学 教職課程 1名

1月15日～ 1月19日 文京学院大学 教職課程 1名

10 ボランティア

(1) 受け入れ延人数 43名(作業支援他)

別紙 4

令和 5 年度おおい作業所事業報告 (令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日)

1 はじめに

今年度も引き続き、検温・健康チェック・施設内消毒・手洗い・消毒等の新型コロナウイルス感染防止対策に取り組みましたが、生活介護において、令和 5 年 12 月職員・利用者 10 名がインフルエンザに罹患し生活介護のみ休所対応をしました。また、令和 6 年 2 月には職員・利用者 7 名（送迎車両が同じ）のコロナ感染がありました。いずれも重症化する方はいませんでした。

B 型においては、大井総合支所内のカフェが 6 月末で閉店となり、7 月より月曜日から金曜日のお昼の時間帯に大井総合支所内でベーグル販売を行っています。また、7 月末で給食業務委託の終了に伴い、店舗経験を活かし 8 月から給食を利用者の作業として行う事にしました。

生活介護においては、施設入所が決まり 2 名の退所と、年度途中で B 型から 1 名生活介護に移行しました。

保護者の高齢化・他界等により、自宅以外での生活を見据えた準備を必要とされるご家庭が増えてきているので、利用者・ご家族が困らないよう関係機関と連携し、利用者・ご家族への支援が必要になってきています。

2 支援の充実について

利用者一人ひとりが、豊かな人生を築いていけるよう、労働と生活の面で利用者が主体的に関われるように支援しました。

(1) 就労継続支援 B 型事業

ア 作業支援について

日々の活動においては、利用者が主体的仕事に向き合うことができるようにベーグル製造・販売をはじめ、資源回収、公園清掃、下請け受注などの作業を通じて支援しました。施設外就労では株式会社富澤（三芳町）にて作業支援を継続しました。

「ベーぐるカフェ・にこまる」の場所を別の用途で使用するとので、令和 5 年 6 月末でカフェの閉店となりました。閉店に伴い、外販として平日の月曜日から金曜日 11:30～13:00 の間、大井総合支所内でベーグルの販売を行う事にしました。また、民生委員をはじめ自治会・社協支部の方のご協力により、月 1 回、緑ヶ丘・鶴ヶ岡地区のマルシェで販売の機会ができました。

また、給食業務委託の終了に伴い、作業として給食提供を取り組むことにしました。

下請作業では、3か所の企業から安定して作業を請ける事ができ、利用者の作業スキルも上がり、安定した納品ができています。

イ 生活支援

- (ア) 健康診断等の実施、感染症対策など健康管理に努めました。
- (イ) 利用者自治やニーズの実現のため自治会活動を支援しました。
- (ウ) 余暇活動を通して社会性の獲得や豊かな生活作りにつながるように支援しました。
- (エ) 就労や地域生活充実に向けて、埼玉県社協安心サポートや市内循環バスなどの各種サービスの情報提供と利用の支援をしました。

ウ 就労支援

実習などの就労に関する情報を提供しました。

エ 通所支援

就労継続支援 B 型については「自分の力で通所して働きに行く(来る)」ことを重視して、自転車や公共交通機関の利用などによる自力通所を奨励しました。就労継続支援 B 型 18 名中、自力通所者は自転車 2 名、市内循環バス利用 5 名、計 7 名になります。ただし、市内循環バスは運行本数が少なく帰りは利用できないので事業所で送迎しています。

(2) 生活介護事業

食事や排泄などの介護や日常生活上の取り組みを中心に、ゆったりとした日課で生活を楽しめるように支援しました。また、体調不良を訴える事ができない方も多いため、支援の中で体調不良等を早めに気付くことができるように、ちょっとした変化を見逃さないように努めました。

ア 生産機会の提供

生活の彩り・メリハリとして、和紙工芸の製作・販売や名刺作製、下請等の生産活動・公園清掃を提供しました。

イベント販売の他に、季節商品(お正月用)を通信やチラシ等で営業活動をし、自主製品の受注に繋がりました。また、ふじみ野市より記念品・タクシー券の受注をすることができました。

イ 生活支援

- (ア) 健康診断等の実施、感染症対策など健康管理に努めました。
- (イ) 利用者自治やニーズの実現のため自治会活動を支援しました。

(ウ) 音楽活動や外出の取り組みを通して社会性の獲得や豊かな生活作りにつながるよう、感染対策を講じながら支援しました。

(エ) 季節やニーズを反映した創作活動を楽しめるように支援しました。

3 円滑な運営管理と業務の推進について

(1) 個別支援計画・モニタリングや年間方針・総括の作成を重視して取り組みました。

(2) 支援水準の向上と統一的な支援を図るため、班会議・職員会議を重視して取り組みました。また、ベーグル製造販売技術向上や商品開発・営業にも積極的に取り組みました。

(3) 通信「もくせい」を毎月発行して地域との交流事業などの情報を地域に発信しました。資源回収協力者など「もくせい」を読んだ方からの「通信を毎月楽しみにしている」という声や自主製品のご注文をいただいています。

(4) 安全対策や危機管理について重視して取り組みました。特に感染症については手洗い・うがい・消毒・マスクの着用、施設内消毒等の予防対策強化に努めました。

また、食品管理に関しても、調理器具の点検等、注意喚起に努めました。

4 保護者との連携について

(1) 今年度は、年3回の保護者会では親亡き後の情報提供、利用者の加齢に伴う身体・障がい状況の変化等について情報共有を行い、希望者を募りグループホームの見学を行いました。年1回作業班別懇談会を行いました。また、お知らせや連絡ノートを通して、随時情報交換等に努めました。

(2) 個別支援計画・モニタリングの際には利用者・保護者の要求や願いを受け止めるだけでなく、近い将来を意識し、適切な情報の提供や生活の提案などに努めました。

5 地域の連携について

(1) 店舗運営・資源回収・公園清掃などの生産活動を通して、地域との交流、連携に努めていきました。

(2) ボランティア活動の場としてボランティアを積極的に受け入れ体制があることを、通信「もくせい」に掲載し地域の方へアピールしました。

- (3) 各種現場実習の場として実習生の受入をしました。
 - ア 特別支援学校・学級の実習
 - イ 市内外の中学校の職場体験事業（コロナ禍から引き続き中止）
 - ウ 教員免許特例法の介護体験事業
 - (4) 高齢世帯においては、利用者及び家族対応のケースが多くなり、ニーズは多岐にわたります。その為、行政・社協・サービス事業所等の関係諸機関と連携し対応しました。
- 6 日中一時支援事業について
今年度の利用はありませんでした。

令和5年度おおい作業所業務報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 利用者の状況 (令和6年3月31日現在)

(1) 地域区分 (単位:人)

地域	富士見市	ふじみ野市	三芳町	その他	合計
就労継続 B型	0	17	1	0	18
生活介護	0	11	0	0	11

(2) 障害の程度 (単位:人)

	○A	A	B	C	身障	合計
男性	10	7	2	0	1	20
女性	3	3	2	0	1	9
合計	13	10	4	0	2	29

(3) 障害支援区分 (単位:人)

就労継続	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	0	0	2	3	0	0	7	13
女性	0	1	2	1	0	0	2	5
合計	0	1	4	4	0	0	9	18

生活介護	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	6	2	0	0	0	0	0	8
女性	2	1	0	0	0	0	0	3
合計	8	3	0	0	0	0	0	11

2 サービス利用状況 (令和6年3月31日現在)

サービス名	開所日数(日)	延べ利用率(人)	1日の利用平均(人)
就労継続B型	253	4,188	16.6
生活介護	243	2,233	9.1
日中一時支援	0	0	0

3 工賃支給状

サービス名	平均工賃月額	延べ支払人数
就労継続支援B型	17,556円	221人
生活介護	5,897円	131人

4 支援事業

(1) 就労継続支援B型事業

- ア 作業 ベーグル製造販売、資源回収、公園清掃、下請作業
施設外就労作業、店舗運営（6月末まで）、給食提供
- イ 生活 音楽、暑気払い、忘年会、新年会、自治会

(2) 生活介護事業

- ア 生産機会 和紙工芸品の製作販売、名刺作成、下請作業
公園清掃
- イ 生活 音楽、創作、リラクゼーション、外出
暑気払い、忘年会、新年会、自治会

(3) 主な実施事業

9月 1日 日帰り旅行(茨城県大洗)

12月28日 忘年会(グループに分かれて外食)

1月 4日 初詣・新年会・成人を祝う会

* コロナ禍によりいきいき運動会中止

* 年度末外出が予定されていたが、コロナ感染者増により中止

(4) 医療

ア健康診断(三芳の森病院) 10月4・11・日・18・25日

イ歯科検診・ブラッシング指導 6月29日

ウ精神科定期相談 12月13日

5 運営管理業務

(1) 職員会議(月1回)・ケース・個別支援計画会議(適宜)

・作業班会議(適宜)・各委員会(適宜)

(2) 保護者会(年3回)

(3) ケースワーカーとの定期協議(年1回)

(4) 浄化槽清掃(年2回)、施設内消毒(年3回)、空調清掃(年1回)

消防設備保守点検(年2回)、床清掃(年4回)

避難訓練 10/6・12/22

(5) ふじみ野市卒業生進路連絡会 7月25日

(6) 県指導監査 12月1日

6 研修

7月28日: 安全運転管理者講習会

1月11日: 埼玉県社協虐待研修

1月15日: サービス管理責任者更新研修

2月17日：工賃向上研修

法人研修（虐待・身体拘束・BCP・感染症）9月15日・2月9日

（コンプライアンス：主任以上）12月8日

7 地域との連携

5月20日 エコラボフェスタ（販売）

5月27日 むさしの作業所春まつり（販売）

10月14日 西中文化祭（販売）

10月15日 環境フェア（生活介護出勤）

11月5日 ステラウエストオープニングセレモニー（販売）

11月18日 むさしの作業所秋まつり（販売）

11月25日 三芳福祉まつり（販売）

12月2日 ふれあい広場（販売）

2月17日 鶴ヶ岡複合施設梅まつり（販売）

*1回の緑ヶ丘地区・鶴ヶ岡地区によるマルシェ販売に参加

*ふじみ野市自立支援協議会及び相談部会参加

*ふじみ野市域福祉計画参加

*社会福祉協議会 社会福祉法人連絡会・つながる窓口参加

*ふじみ野市防災訓練参加

8 視察・見学

*特別支援学校保護者見学来所

*グループホーム見学（2カ所）

9 実習受け入れ

（1）「介護等体験」実習生の受け入れ（6名）

東京国際大学・城西大学・聖学院大学・立正大学・東京電機大学
文京学院大学

（2）特別支援学校実習生の受け入れ

所沢おおぞら特別支援学校（3名）

6月5日～9日・10月16日～20日・9月25日～29日

（3）中学校職場体験事業の受け入れ

依頼はありませんでした。

（4）学校教員初任者研修

対象者はいませんでした

10 ボランティア関係

10月14日（土）イベント販売（1名）

別紙 5

令和5年度大井デイケアセンター事業報告 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 はじめに

新型コロナウイルスの感染対策については5類移行後も取り組んでまいりましたが、9月に大きなクラスターが発生し一週間の休所措置を取りました。幸い重症化にはいたりませんでした。基礎疾患を持っている利用者があることから、改めて感染対策の見直しを図りました。

4月に3名の新規利用者が入所し、1日の平均利用者数も定員数に近づきました。人数が増えることで日々の支援業務に追われ、わずかな変化を見逃すことがないように、定期会議だけでなく毎日のミーティングにおいても必要に応じて職員間の振り返り、共有を図り支援の向上につなげました。

2 支援の充実について

(1) 生活支援

健康や障がいの状態に配慮し、明るく充実した日々を過ごせるよう、次の支援を行いました。

ア 心身と障がいの状況を把握し、健康の保持と増進を図りました。

(ア) 健康診断、歯科検診、インフルエンザ等の感染予防を実施しました。また、新型コロナウイルス感染対策として、日々の検温や健康観察、消毒・換気等の徹底を図りました。

(イ) 二次障害の進行を防ぐために、月に1回理学療法士による運動療法の実施と、支援員ができるリハビリ(運動)内容を理学療法士よりアドバイスを受け、運動の時間に行いました。

(ウ) 健康の保持及び気分転換のため、機能訓練、マッサージ及び軽い運動、近隣の公園での散歩等実施しました。

(エ) その他、日々の健康観察、更衣や体温調節、衛生面の支援、食事並びに水分補給、服薬、排泄等の介助を行いました。

(オ) 入浴支援を希望される方には、週2回身体状況に応じて、一般浴槽・特殊浴槽にて、安全面に考慮しながらリラックスできるように入浴の支援を行ないました。また必要に応じて入浴後に看護師による処置を行いました。

イ 日常生活に意欲を持ち、質の高い生活を送れるよう次の支援を行い

ました。

(ア) 季節行事及び余暇活動の支援を少人数のグループに分け行いました。

(イ) 障がいの重い人も楽しみながら主体的に関われる音楽療法を行いました。また、その様子を保護者に見てもらい一緒に参加していただく参観の機会を設けました。

(ウ) 工賃の支給があった月に、近隣の店舗に外出し地域交流を図るとともに、作業で得た工賃を自分で使う経験から意欲の向上につなげました。

(2) 作業支援

作業を通してやりがいを感じられるよう、個々に沿った内容で次のような作業活動を行いました。

(ア) 公園清掃 週1回(亀久保西公園)

(イ) 自主製品製作 ビーズ、革細工等

(3) 社会参加

利用者の社会性を広げると共に地域交流を図れるよう次の支援を行いました。

(ア) 新型コロナウイルスにより控えていた一日外出・外食を再開し、話し合いで行き先を決定しました。

(イ) デイケア事務室廊下に自主製品販売用のワゴンを設置し、センターを利用する地域のかたに日頃の活動を知っていただく機会としました。

(4) その他の支援

必要に応じ通所・送迎支援や相談援助等を行いました。

3 円滑な運営管理と業務の推進について

利用者・保護者の願いを大切に地域に根ざした施設運営に取り組みました。

(1) 個別支援計画の提示・モニタリングを行いました。また、必要に応じて個別面談を行い、利用者・家族の状況把握に努めました。

(2) 支援の向上と職員の意思統一を図るため、定期的に職員会議及びケース検討会議を実施しました。また、資質向上のため各種研修に参加をしました。

(3) 定期的に保護者会を開催し情報交換に努めました。

(4) 家族、関係団体及び地域住民の方々へ理解と協力を広げるため、広報紙「さくら通り通信」を年4回刊行及びホームページにて事業

所の情報発信を行いました。

- (5) 大井総合福祉センター及び各団体と合同で避難訓練を実施しました。また、地域合同防災訓練に職員2名が参加し福祉避難所開設訓練を行いました。

4 地域関係機関・団体との連携と協力について

- (1) 地域の方々や諸団体、諸機関との交流を進め、デイケアセンターへの理解を広げると共に、これからの地域福祉を担う協力、協働の関係に努めました。
- (2) 実習生の受入を行いました。ボランティアについては職員家族が主でしたが6名参加がありました。
- (3) 大井総合福祉センター内の会議は感染予防のため開催されませんが、必要に応じて各団体と情報の共有と連携の強化を図りました。

5 日中一時支援事業について

今年度利用はありませんでした。

6 指定特定相談事業について

計画的にサービス等利用計画の作成、モニタリングを実施しました。

また、ふじみ野市地域生活支援拠点等事業における緊急時受け入れのための支援調整会議に出席し、他事業所と連携して取り組みました。

7 ふじみ野市障がい者総合相談支援センター業務について

就労や生活面等、個々の相談に対し包括的な支援を進めると共に、必要な支援が円滑に届くように行政や関係機関と連携し情報共有を図りました。

また、基幹相談支援センター業務を一部担当しました。

令和5年度大井デイケアセンター業務報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 利用者の状況 (令和6年3月31日現在)

(1) 地域区分 (単位:人)

地域	富士見市	ふじみ野市	三芳町	その他	合計
生活介護	0	21	0	0	21

(2) 障害の程度 (単位:人)

	○A	A	B	C	非該当	合計
男性	10	0	0	0	0	10
女性	11	0	0	0	0	11
合計	21	0	0	0	0	21

(3) 障害支援区分 (単位:人)

生活介護	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	6	4	0	0	0	0	0	11
女性	9	2	0	0	0	0	0	9
合計	15	6	0	0	0	0	0	20

2 サービス利用状況 (令和6年3月31日)

サービス名	開所日数(日)	延べ利用率(人)	1日の利用平均(人)
生活介護	237	4,065	17.2
日中一時支援	0	0	0

3 工賃支払状況

サービス名	平均工賃月額	支払人数
生活介護	1,491円	21人

4 支援活動

(1) 作業支援

- ア 公園清掃 亀久保西公園 (週1回)
- イ 自主製品 ビーズ製品・革製品の作成 (随時)

(2) 生活支援

- ア 散歩・買物・レクリエーション・機能訓練・マッサージなど (随時)
- イ 音楽療法 (月4回)
- ウ 理学療法 (月1回)

- エ 体重測定等（月1回）
- オ おやつ作り（月1回）
- カ ミニ外出（年3回 7月25日・10月26日・1月23日）
- キ 行事
 - 5月11日 春外出（森林公園）
 - 8月31日 暑気払い（4グループでの活動）
 - 12月12日 忘年会（昼食テイクアウト・レク）
 - 12月21日 クリスマス会
 - 1月11日 初詣（多門院）
 - 3月13日 年度末外出（4グループでの活動）

(3) 医療

- ア 健康診断（年1回）
 - 10月2日・3日・4日・5日・10日・11日・17日・18日・19日・23日・24日・25日
- イ 歯科検診・ブラッシング講習（年1回）
 - 10月12日
- ウ 精神科定期相談（年1回）
 - 3月27日

5 運営管理業務

- (1) 職員会議（月2回）
- (2) リスクマネジメント委員会（年4回）
- (3) 身体拘束等適正化委員会（年4回）
- (4) 保護者会（年4回）、個人面談（個別支援計画・モニタリング）
- (5) 総合福祉センター調整会議（随時）
- (6) ケースワーカー定期協議（年1回）
- (7) 避難訓練
 - 11月1日 総合福祉センター合同消防避難訓練
 - 3月27日 総合福祉センター合同消防避難訓練
 - 11月12日 地域合同防災訓練（職員2名）
- (8) 床清掃（月1回）
- (9) 害虫駆除・飲料水水質検査・電気設備点検・消防設備点検定期実施
- (10) さくら通り通信発行（年4回）
- (11) ふじみ野市卒業生進路会議 7月26日

6 研修

- 6月28日 安全運転管理者講習会
- 8月30日 音楽療法活動施設内研修
- 11月16日 サービス管理責任者等更新研修
- 12月 8日 コンプライアンス法人研修
- 12月11日 サービス管理責任者等更新研修
- 12月13日 虐待防止研修
- 2月 9日 法人全体研修(虐待・身体拘束・事業計画・感染症予防)
※センター閉館時間の都合上、後日(10日・17日の2回に分けて実施)、全員受講
- 3月19日 社会福祉法人のための決算準備研修

7 地域との連携

(1) 地域行事

- 12月2日 ふれあい広場(イオンタウン販売)
- 鶴ヶ岡協議体(鶴ヶ岡マルシェ)(月1回)

(2) 地域自立支援協議会

- ふじみ野市地域自立支援協議会本会・就労支援部会 随時
- ふじみ野市内就労系事業所ネットワーク会議(年4回)

(3) その他

- ふじみ野市社会福祉法人連絡会・つながる相談窓口
- ふじみ野市地域生活支援拠点等における支援調整会議

8 視察・見学・講師派遣

- 利用希望者、関係者見学

9 実習生受入

(1) 特別支援学校

- | | |
|---------------|-------------|
| 6月 5日～ 6月 9日 | 富士見特別支援学校3年 |
| 10月 2日～10月 6日 | 富士見特別支援学校3年 |
| 1月15日～ 1月19日 | 富士見特別支援学校3年 |

(2) 学生等

- | | |
|--------------|-----------|
| 6月 5日～ 6月16日 | 大宮こども専門学校 |
| 8月17日～ 8月30日 | 大宮こども専門学校 |
| 1月16日・17日 | 文京学院大学2名 |

10 ボランティア関係 6名

別紙 6

令和5年度かみふくおか作業所事業報告 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 はじめに

令和5年度は、利用者の重度・高齢化等の理由により5月から多機能型事業所となり就労継続支援B型事業に加え生活介護事業を新たに開始しました。

年度途中で施設入所のため2名が退所、一般就労を希望されていた方1名が就職のため退所され3名の欠員が生じる期間がありましたが、1・2月には2名が入所されました。

施設設備の経年劣化等が広範に見られ、修繕や備品の入れ替え等を徐々に行なっていますが、計画的な対応が必要な状況です。また、強度行動障害や支援度の高い利用者が増え、安全で適切な支援を実施するためには、現在の手狭な施設環境では限界があり、改善のための検討が課題として挙げられます。

2 支援の充実について

(1) 就労継続支援B型事業

ア 作業支援について

7つの作業内容（資源回収作業、古本販売作業、缶つぶし作業、清掃受託作業、内職作業、リユース品回収作業、物品販売）を実施しました。

(ア) 資源回収作業

地域の多くの方々のご協力を得ながら古紙・古本類やアルミ缶等を定期的に回収し、住民との繋がりを維持しています。また、回収ルートを検討し、安全に留意して取り組みました。

(イ) 古本販売作業

公園でのイベントやインターネット、作業所前での小規模な無人による販売を継続して行いました。イベント販売は不定期の実施となりましたが多くの方にお越しいただきました。

(ウ) 缶つぶし作業

屋外作業のため、暑さ寒さへの対策や怪我等の防止のため、職員による見守り等の支援を継続し安全に留意して取り組みました。

(エ) 清掃受託作業

市内2ヶ所（官舎公園・コミュニティ公園）の清掃作業を受託、

定期的に清掃を実施しました。天候の影響のためか冬場でも枯草が多く残り、清掃頻度を増やして対応しました。

(オ) 内職作業

都度、内職物が変わるため、意欲や適性等に応じ作業工程や作業の提供の仕方等を工夫しました。作業物の受け取り・納品も利用者と共に行い、作業が途切れないよう取り組みました。

(カ) リユース品回収作業

保管場所等の課題があり徐々に縮小することになりました。

(キ) 受託等物品販売

きょうされん物品販売に取り組み、地域の方々にご協力をいただきました。

イ 生活支援について

(ア) 利用者の主体性を高める取り組みとして、自治会（エンパの会）で行事の内容等について話し合う機会を設けました。意思決定や社会生活スキルの学習、情報提供等の支援を行いました。

(イ) 健康診断・歯科検診の実施や感染症の感染予防対策を図り、健康の維持・管理に努めました。

(ウ) 普段生活をしている地域社会の中で、日常あまり経験出来ないことを楽しく経験することを目的に外出等の行事を実施し、余暇活動の支援を行いました。

(エ) 「ごちそうデイ」を実施し、得られた工賃で好きなメニューの食事を注文し作業に取り組む意欲や楽しみにつながるよう支援しました。

ウ 送迎支援

送迎希望者に送迎支援を実施しました。また、自力通所（徒歩・自転車・公共交通機関利用）の方には、通所経路等の安全確認、悪天候時の送迎支援を行いました。

エ 就労支援

就職希望者の求職活動を総合相談支援センター就労支援員と連携して実施し、1名就職されました。就職先は、株式会社スタッフサービス・クラウドワークです。

(2) 生活介護事業

ア 生産活動機会の提供

障がいの状況等により日常生活上必要な支援を行いながら、各利用者に応じた生産活動（内職作業・資源回収・古本販売・缶つぶし等）の機会を提供し、身体機能や生活能力の向上のための支援を行いました。

た。また、ご本人の意向を確認し意欲的に活動出来るよう努めました。強度行動障害の方への適切な対応が課題として挙げられます。

イ 生活支援

(ア) 健康診断・歯科検診の実施や定期的なバイタルチェック、感染症の感染予防対策を図り、健康の維持・管理に努めました。

(イ) 普段生活している地域社会の中で、日常あまり経験出来ないことを楽しく経験することを目的に外出等の行事を実施し、余暇活動の支援を行いました。

(ウ) 自治会（エンパの会）で、行事の内容等について話し合いの取組みを行いました。意思決定や他利用者とのコミュニケーションの機会を持てるよう支援を行いました。

(エ) 「ごちそうデイ」を実施し、得られた工賃で好きなメニューの食事を楽しみ、活動意欲につながるよう支援しました。

ウ 通所支援

安全に通所出来るよう送迎支援を実施しました。

3 円滑な運営と業務の推進について

(1) 事業所の支援における方針や総括については職員間で協議・共有し、適切な支援を行えるよう取り組みました。

(2) 支援内容の向上を図るため、研修に積極的に参加し、作業環境の整備や支援課題の解決に向けた検討を継続して行いました。

(3) 市民への理解と協力を広げるため作業所新聞『かみ★ふくおか』を年4回発行・配付しました。

(4) 火災や地震、水害の発生における被害を防ぐとともに、利用者及び職員の安全を確保するため、防災訓練を実施しました。

4 家族との連携について

(1) 保護者会を6月と11月に開催し、活動の様子や支援の内容等について説明を行い、理解の促進に努めました。また、災害発生時等の対応について確認しました。

(2) 個別支援計画の作成やモニタリングを実施するため、利用者・家族との個別面談を実施し、状況や意向等について適切に把握し、今後の支援に生かせるよう努めました。

5 地域との連携について

(1) 市内の住宅や団地等をはじめ、その他地域での定期的な資源回収や、

連絡を受けての訪問回収等を通じ、地域住民との繋がりを保っています。多くの住民の方々からのご協力を得て事業を実施することが出来ました。

- (2) 大学や短期大学等からの実習生の受け入れを行いました。
- (3) 地域の行事に参加し、地域住民との交流の機会をもちました。
- (4) 地域での連携支援のため、ふじみ野市福祉総合相談センターにじいろ、つながる相談窓口に登録しています。
- (5) 毎月ボランティアグループから手作りおやつの差し入れをいただき、交流の機会となっています。

6 日中一時支援事業について
令和5年度の利用はありませんでした。

7 指定特定相談支援事業について
4月より事業を開始し、サービス等利用計画の作成・モニタリング等を行いました。

令和5年度かみふくおか作業所業務報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 利用者の現況 (令和6年3月31日)

(1) 地域区分 (単位:人)

地域	富士見市	ふじみ野市	三芳町	その他	計
就労継続支援 B型	0	12	0	1	13
生活介護	0	5	1	0	6

(2) 障害の程度 (単位:人)

	○A	A	B	C	非該当	合計
男性	6	9	1	0	0	16
女性	0	1	1	1	0	3
合計	6	10	2	1	0	19

(3) 障害支援区分 (単位:人)

就労継続支援 B型	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	0	4	5	1	0	0	0	10
女性	0	0	0	2	0	0	1	3
合計	0	4	5	3	0	0	1	13

生活介護	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	3	3	0	0	0	0	0	6
女性	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	3	0	0	0	0	0	6

2 サービス利用状況 (令和6年3月31日現在)

サービス名	開所日数(日)	延べ利用率(人)	1日の利用平均(人)
就労継続支援 B型	249	3,188	12.8
生活介護	229	941	4.1
日中一時支援	0	0	0

3 利用者平均工賃

サービス名	平均工賃月額（円）	延べ支払人数（人）
就労継続支援B型	32,269	162
生活介護	32,185	50

4 支援事業

(1) 作業支援

ア 就労継続支援B型事業

資源回収作業、古本販売作業、缶つぶし作業、清掃受託作業、
内職作業、リユース品回収作業、受託等物品販売

イ 生活介護事業

内職作業、資源回収作業、缶つぶし作業、古本販売作業

(2) 生活支援

ア 体重・血圧等測定（生活介護）

イ 自治会（エンパの会）を行事の際実施

ウ 行事

6月 9日 ハイキング（智光山公園・サイボク）

7月28日 利用者送別会

10月27日 社会見学（鉄道博物館）

12月 8日 忘年会（サイゼリア）

1月26日 ごちそうデイ（フライングガーデン テイクアウト）

2月29日 レクリエーション（高坂子ども動物自然公園）

3月 1日 新利用者歓迎会

(3) 医療

ア 歯科検診・ブラッシング指導 6月15日

イ 健康診断（大井協同診療所） 6月23・26・30日

ウ 嘱託医療育相談 12月13日

5 運営管理業務

(1) 職員会議（月1回）、就労支援会議（月1回）、個別支援計画策定会議（年3回）、作業班会議（随時）

(2) 感染防止委員会（年2回）

(3) 事業所内虐待防止（身体拘束適正化）会議（年3回）

(4) 方針会議（年1回）、総括会議（年1回）

(5) 保護者会（年2回）、個別面談（年2回）

(6) 消防設備・機器点検（大室防災） 9月27日、3月15日

(7) 防災訓練

- ア 避難訓練(総合訓練)、消化訓練 7月28日
- イ 水害時の避難計画 事業所内読み合わせ 9月12日
- ウ 避難訓練(通報・消火訓練)、福祉避難所への移動訓練(地震・水害) 3月1日

(8) ベランダ修繕工事 11月25日

6 研修

- 6月28日 交通安全管理者講習
- 8月11・18・25日強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践)
- 9・12・2月 法人研修
- 11月13日 サービス管理責任者更新研修(1名)
- 11月 初任者キャリアパス研修(1名)
- 12月 チームリーダーキャリアパス研修(1名)
- 2月 5日 ふじみ野市精神保健勉強会
- 2月16日 埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修(管理者コース)
- 2月19日 埼玉県発達障害者福祉協会 実践交流会(1名)
- 2月28日 工賃向上研修会(ZOOM)
- 3月 埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修(全職員)

7 地域との連携

(1) 会議等

- 5・10・3月 ふじみ野市内相談支援事業所連絡会
- 6・9・12・3月 ふじみ野市就労系事業所ネットワーク会議
- 7月19日 ふじみ野市社会福祉法人連絡会
- 7月26日 ふじみ野市卒業生進路連絡会
- 10月13日 ふじみ野市相談支援包括化推進会議(ZOOM)
- 10月18日 ふじみ野市内障害福祉サービス事業所連絡会
- 11月15日 富士見市立富士見特別支援学校進路支援連絡協議会

(2) その他

- 5月20・28日 むさしの作業所まつり 参加
- 8月30・31日 きょうされん全国大会 参加
- 10月21日 ふじみ野市環境フェア 参加
- 11月 1日 所沢おおぞら特別支援学校 学校公開 出席
- 11月11・18日 むさしの作業所まつり 参加
- 12月 2日 ふじみ野市ふれあい広場 参加

8 視察・見学等の来所

- 7月31日 所沢おおぞら特別支援学校保護者 2名
- 8月23日 富士見特別支援学校教員施設見学会 4名

9 実習生関係

- 12月18日～22日 所沢おおぞら特別支援学校 1名
- 1月16日～17日文京学院大学 作業療法学科学生見学生 2名
- 2月19日～3月4日 山村学園短期大学こども学科実習生 2名

10 ボランティア関係

- ボランティアグループくまのプーさん毎月第3金曜日
(手作りお菓子差し入れ)

別紙 7

令和 5 年度三芳太陽の家事業報告 (令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日)

1 はじめに

今年度は、コロナ等感染症が 5 類に移行したのに伴い、施設事業等、状況を見つつ通常の日課に戻していきました。利用者数については、生活介護事業 4 名、就労継続 B 型 4 名の新規利用者が利用開始となっています。

生活介護事業では、新規利用者の支援とともに、高齢化に向けた体力作り、余暇活動等日課の変更や検討を重ね、日々の活動の中で体を動かす活動を多く取り入れるようにしました。

就労継続支援 B 型事業所（ハーモニー）は、注文販売や配送先の拡大とともにお弁当製造販売が徐々に増加しました。また、喫茶ハーモニーについてもメニューの数を絞った販売を行っていましたが、メニューの見直しを行い売り上げも回復傾向となっています。

その他利用者支援においては、三芳太陽の家の事業方針に基づき実施しました。

2 支援の充実について

(1) 生活介護事業

ア 生活支援

健康管理や食事・排泄支援等の他、地域生活を視野に入れた個別支援計画に取り入れるとともに、保護者に情報提供も実施しました。

イ 作業支援

軽作業（内職・手芸品作成）の他、行政からの委託（犬の鑑札、落ち葉掃きマグネット等）を実施しました。また、スポットでの内職作業も行いました。

ウ 医療・療育・機能維持支援

(ア) バイタルチェック・健康診断・嘱託医回診・精神科定期相談・歯科検診を実施し、利用者の健康状態の把握に努めました。問題があった場合には、通院等を家族に依頼し病状の把握に努めました。生活習慣病がみられる利用者が数名いましたが、改善には至りませんでした。また、加齢からくる障害の重度化が見られました。

(イ) 理学療法士によるリハビリを実施し 2 次障害の予防に努めました。

(ウ) 音楽療法では、音を楽しむ時間・体現する時間とし、各利用者とも音楽療法の時間を楽しめています。

(エ) 体力作りでは、寒暖を考慮して室内でのダンスやストレッチ、近隣で散策等を行いました。

エ その他

(ア) 利用者の障害状況から、送迎を業務委託バスと公用車で実施しました。

(イ) バスハイクについては、いちご狩り(新座市)を行いました。

(ウ) 適時の午後に余暇活動日とし、余暇の充実を図りました。

(2) 就労継続支援B型事業

ア 作業支援

福祉喫茶ハーモニーを運営するとともに、近接施設へのお弁当配達やイベントでの注文弁当の製造販売、コピスみよしからの依頼によるコンサート開催日に合わせた喫茶営業、注文を受けた菓子の適時製造販売を実施しました。

売上げは、16,579、770円(生活介護分含まず)となり。利用者平均工賃は33,609円となりました。

イ 医療支援

健康診断・精神科定期協議・歯科検診を実施し、利用者の健康状態の把握に努めました。

ウ その他

(ア) 自力通所を基本としましたが、天候や帰宅時間の状況から送迎を実施しました。

(イ) 利用者の自治会では、余暇活動やボーナスの話し合いを行い支援につなげました。

(ウ) バスハイクについては、ガトーハラダ(高崎市)の工場見学を行いました。

3 円滑な運営と業務の推進について

(1) 職員を積極的に外・内部研修に参加させ、施設内研修では法人研修を利用し虐待や防犯研修を実施、利用者支援の資質向上と安全対策に努めました。

(2) 生活介護事業・就労継続支援B型事業とも、モニタリングを実施しました。支援計画の見直しが必要な方には、聞取りを実施し、支援計画に反映させました。

(3) 施設広報「さんさん通信」を年3回発行しました。

4 保護者会との連携について

- (1) 保護者会を6月に開催し、活動の様子や支援の内容、職員体制等について説明を行い、施設運営についての理解と促進に努めました。
- (2) 個別支援計画の作成やモニタリングを実施するため、状況や意向等について適切に把握し、施設支援に生かせるよう努めました。

5 地域との連携について

- (1) ボランティア団体（2団体）による余暇支援を実施し、地域との関わりを拡充しました。
- (2) 町内の中学校・特別支援学校による職場体験事業や大学からの実習・介護等体験実習の受け入れをしました。

6 日中一時支援事業の実施について

今年度の利用はありませんでした。

7 指定特定相談支援事業の実施について

計画的にサービス等利用計画の作成、モニタリングを実施しました。

8 三芳町障がい者就労支援センター業務について

一般就労を希望する三芳町在住の障がい者の方に、就労相談、就職準備、職場支援等を実施しました。

職場定着支援では、就労先の事業所と連絡等を密にし、離職数を減らすように努めました。また、就労先も三芳町や近隣市以外へ就職する方もいました。

令和5年度三芳太陽の家業務報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 利用者の状況 (令和6年3月31日)

(1) 地域区分 (単位:人)

地域	富士見市	ふじみ野市	三芳町	その他	合計
生活介護	2	2	16	0	20
就労B型	2	1	13	0	16

(2) 障がいの程度 (単位:人)

	○A	A	B	C	非該当	合計
男性	9	2	2	1	3	17
女性	2	10	2	0	5	19
合計	11	12	4	1	8	36

※非該当には、身体障害者手帳2人(重複含まず)、精神手帳2人

(3) 障害支援区分 (単位:人)

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
男性	6	2	2	2	0	0	5	17
女性	4	1	4	3	1	0	6	19
合計	10	3	6	5	1	0	11	36

2 サービス利用状況 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

サービス名	開所日数(日)	延べ利用率(人)	1日の利用平均(人)
生活介護	253	2,863	11.3
就労B型	241	3,222	13.4

※コロナ対応含む

3 工賃支給状況

サービス名	平均工賃(円)	延べ支払人数(人)
生活介護	5,014	180
就労B型	33,553	193

4 支援活動

(1) 作業支援

ア 生活介護事業

- (ア) 内職 線香の箱詰・DVD等の分別・三芳町からの下請
- (イ) 自主製品 手工芸品
- イ 就労継続支援B型事業
 - (ア) 福祉喫茶ハーモニーの営業
 - (イ) お弁当製造
 - (ウ) パウンドケーキ・シフォンケーキ・マフィン等菓子販売
 - (エ) 三芳町関連行事

(2) 生活支援

- ア 体力づくり（生活：基本週2回）
- イ 音楽療法（生活：週1回）
- ウ 理学療法（生活：年4回）
- エ 体重・血圧測定（生活：毎月1回）
- オ 嘱託医の回診（生活：年2回）
- カ 保菌検査（B型：年4回）
- キ 定期健康診断（5月31日・6月7日・14日・21日）
- ク 歯科健診（2月15日）
- ケ 精神科定期相談（1月31日）
- コ その他
 - 6月 7日 余暇活動（B型）
 - 7月 7日 外食会（生活）
 - 9月 1日 余暇活動（B型）
 - 9月25日 日帰り外出（B型）・暑気払い（生活）
 - 12月27日 忘年会（生活）
 - 1月 4日 新年会（B型・生活）
 - 3月19日 日帰り外出（生活）
 - 3月29日 外食会（B型）

5 運営管理関係

- (1) 職員会議（月1回）
 - 2月16日 令和5年度総括会議
 - 3月22日 令和6年度方針会議
- (2) ケース会議
 - ア 生活介護事業 定期20回
 - イ 就労継続支援B型事業 定期12回
- (3) 保護者会
 - 生活介護（年1回）、月のお知らせ配布

- (4) 施設内衛生保守（施設内清掃・空調清掃・窓清掃・網戸清掃・害虫
駆除・浄化槽点検・浄化槽法定点検実施）
- (5) 消防設備機器点検（年2回）
- (6) 避難訓練
 - 8月25日 避難・消火訓練・通報訓練
 - 2月22日 避難・消火訓練・通報訓練
 - ※2回ともコロナのため消防の立会なし
- (7) 施設広報（さんさん通信）発行（年3回）

6 研修

- 5月 9日 労務管理担当者研修（1名）
- 6月16～23日 強度行動障害支援者養成研修（1名）
- 6月20日 財務管理担当者研修（1名）
- 7月6・8月3日 相談事業所職員向け研修（1名）
- 8月29日～3月28日の内計4日間
埼玉県障害者相談支援従事者現任研修（1名）
- 6月28日 安全運転管理者講習（1名）
- 9月15日 法人研修（全職員）
- 11月11日 職場内研修（全職員）
- 12月 8日 法人コンプライアンス研修（主任級以上）（2名）
- 1月19日 ヤマト財団開催研修（1名）
- 2月 9日 法人研修（全職員）
- 3月22・27日 三芳町相談事業所等従事者向け研修（1名）

7 地域との連携

- 7月 3日 三芳町福祉計画策定審議会
- 9月 2日 みよしまつり
- 10月16日 三芳町福祉計画策定審議会
- 11月26日 三芳福祉まつり
- 11月29日 三芳町福祉計画策定審議会
- 10月23日 三芳町自立支援協議会相談支援部会
- 12月 9日 あいサポートイベント
- 1月29日 三芳町自立支援協議会相談支援部会
- 1月31日 三芳町自立支援協議会
- 2月14日 三芳町福祉計画策定審議会
- 2月25日 デュオコンサート販売

3月17日 ザ・シンフォニエッタみよし販売

8 視察・見学

なし

9 実習生の受け入れ

(1) 職場体験

ア 生活介護事業

6月12日～16日	富士見特別支援学校	1名
6月19日～23日	富士見特別支援学校	1名
7月18日～21日	おおぞら特別支援学校	1名
7月31日～8月4日	浦和特別支援学校	1名
1月22日～26日	おおぞら特別支援学校	1名
1月29日～2月2日	おおぞら特別支援学校	1名

イ 就労継続支援B型事業

7月4日～5日	三芳中学校特別支援学級	1名
7月24日～28日	おおぞら特別支援学校	1名
10月10日～13日	おおぞら特別支援学校	1名
1月16日～18日	おおぞら特別支援学校	1名

(2) 介護体験実習等

8月21日～25日	女子栄養大学	1名
1月16日～17日	文京学院(作業療法)	1名

(3) 行政・他機関

4月17日～3日間	三芳町役場福祉課	1名
7月4日～6日	三芳中学校職場体験	4名
8月1日～4日間	三芳町役場福祉課	1名
8月30日～9月末迄	週1回	
	相談支援センターかしの木	1名
10月25日～26日	相談支援センターかしの木	1名

10 ボランティア関係

(1) 団体

- ・三芳町老人会 輪投げ交流会 (年2回第1土曜日)
- ・図書館朗読 本の読み聞かせ (年3回第2水曜日)

別紙 8

令和 5 年度入間東部障がい者相談支援センター事業報告 (令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日)

1 はじめに

相談者の状況については、年々、障害福祉サービスの利用支援依頼が増加しています。近年の傾向では、未就学児や引きこもり等のご相談が増えています。また、複数の課題を抱え複合的な支援を必要としている個人や世帯も多いため、必要な支援を適切に見極め、各種専門機関・事業所等とスムーズに連携支援を実施出来るよう取り組みました。

受託富士見市障がい者基幹相談支援センター業務のひとつでもある地域移行・地域定着支援（病院や施設での生活から地域生活への移行支援）については、保健・医療機関との定期的な会議や直接支援の取り組みを継続し、連携支援体制の構築や支援内容の向上に努めました。令和 4 年度から開始した地域の連携作りや人材育成のための新たな 2 つの連絡会は継続して実施し、地域の課題等を共有しています。

2 支援の充実について

(1) 特定相談支援事業

自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、個々の状況に応じた障害福祉サービス等を利用するための支援を 227 名（内、児童 53 名）の方に行いました。特に支援が困難な方への計画相談支援を積極的に実施しました。

ア 計画相談支援

すでに障害福祉サービスを利用している方、また、新たに障害福祉サービスを利用する方について、意向を聞き取り充実した地域生活を支援するためのサービス等利用計画書を作成・見直し等を行いました。

イ 障害児支援利用援助

障害児または保護者の意向を踏まえ、適切に療育支援等のサービスを利用できるよう障害児支援利用計画書を作成・見直し等を行いました。

ウ 職員の資質の向上

障がいや相談支援業務に関する研修や会議に積極的に参加し、知識の向上を図りました。

(2) 受託相談支援事業

行政や専門機関と連携し、地域における様々な相談に適切に応じることが出来るよう取り組みました。評価の機会として、富士見市障害者施策推進協議会で事業実績の報告を行いました。

ア 富士見市障がい者相談支援センター業務

78名の方の相談を受け、生活全般についての不安の解消や情緒の安定、健康・医療・療育等に関する相談支援等を行いました。必要に応じて各種専門機関や事業所等と連携し支援を行いました。

イ 富士見市障がい者基幹相談支援センター業務

地域の相談支援体制の強化の取り組みとして、富士見市相談支援事業所連絡会を開催し、情報交換、事例検討等を実施しました。また、地域作りや人材育成を目的とした人材育成チーム会議（旧名 市内通所事業所・入所施設連携会議）と児童発達支援事業所・放課後等デイサービス連絡会を定期的に開催しました。

地域移行・地域定着支援の取り組みについては、精神科病院等の医療機関と連携した支援を継続して行なっています。課題の解決が困難な方も多く、引き続き、継続した検討が求められます。

ウ 富士見市障がい者就労支援センター業務

219名の方の就労相談を受け、個別の課題に応じ、就労準備・求職活動・職場定着・その他就労に関する生活面の支援等を行いました。31名の方が新たに就職しました。「切れ目のない支援」を実施するため、教育相談室等や通信制高校のサポート校に聞き取りを行いました。

3 円滑な運営と業務の推進について

- (1) 行政と連携し、相談者がスムーズに障害福祉サービスや適切な専門機関等を利用できるよう努めました。
- (2) 事業所情報の周知を図るため、地域の公共機関にパンフレットを定期的に配布しました。
- (3) 適切な相談支援及び、計画相談支援を実施するため、研修に積極的に参加しました。また、相談支援を行う他事業所や行政、他の専門機関担当者との協議の場をもち、相談支援内容の向上に努めました。

4 地域との連携について

- (1) 施策推進協議会や相談支援部会等の地域課題検討の会議に参加しました。

相談支援部会では、人材育成や地域作り等を議題に、地域の実情に合った障害児者の生活を地域で支えるサービス提供体制の構築等について協議を行ないました。昨年度から日中支援型グループホームの職員にも参加して頂き事業の実施状況を報告して頂き、地域の課題を共有しました。

- (2) 朝霞保健所主催の精神障害者の地域支援体制構築のための会議に参加し、情報交換等を行ないました。
- (3) 富士見市成年後見制度利用促進協議会に参加し、関係専門機関の取組や課題等について共有しました。また、課題解決に向けた検討等が行われ、成年後見制度に関する専門知識を得る機会にもなりました。
- (4) 支援にあたっては、地域の障害福祉サービス提供事業所や特別支援学校、就労支援機関、行政、保健所、医療機関、その他の専門機関等と連絡を取り合い、連携した支援体制の強化に努めました。
- (5) 埼玉県西部ブロック相談支援体制整備検討会議に参加し、他市の基幹相談支援センターや委託相談支援事業所の職員と、相談支援の現状や課題、対応等について情報共有し話し合いを行いました。

また、他市の基幹相談支援センターが主催した研修会に参加しました。

令和5年度入間東部障がい者相談支援センター業務報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 相談者の状況(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(1) 地域区分 (単位:人)

区分	富士見市	ふじみ野市	三芳町	その他	合計
人数	488	2	0	1	491

(2) 障がい種別 (単位:人)

	身体	知的	精神	重症心身	発達	その他	合計
障害者	66	149	160	1	35	9	420
障害児	3	36	4	4	15	9	71
計	69	185	164	5	50	18	491

2 サービス利用状況

サービス名	サービス提供日数	利用延人数	延支援件数	1日平均支援件数
計画相談支援	243日	1,287人	5,303件	21.8件
受託相談支援	243日	233人	939件	3.8件
受託就労支援	243日	956人	3,050件	12.5件

※利用延べ人数は毎月の利用実人数の和、延支援件数は毎月の支援件数の和

3 支援活動

(1) 特定相談支援事業

ア 計画相談支援

イ 基本相談

(2) 障害児相談支援事業

ア 障害児支援利用援助

イ 継続障害児支援利用援助

(3) 受託事業

ア 富士見市障がい者相談支援センター業務

イ 富士見市障がい者基幹相談支援センター業務

ウ 富士見市障がい者就労支援センター業務

4 運営管理業務

(1) 職員会議(月1回実施)

(2) ケース会議の実施（定期12回、その他随時）

5 研修

- 7月3・7・10・14・28日 令和5年度埼玉県主任相談支援専門員研修
7月4日 埼玉障害者職業センター主催令和5年度就業支援セミナー
8月2日、9月1日 基幹相談支援センター強化研修
8月22日 地域巡回支援セミナー（まほろば）
9月13日 障害者雇用サポートセミナー
9月14日 成年後見制度に関する支援者向け研修会
10月5日 第2回朝霞保健所精神保健個別支援技術研修会
10月12日 朝霞保健所管内精神障害者を地域で支えるための研修会
11月29日 発達障害者セミナー「“はたらくってなに？発達障害者が自分らしく働くために”」
11月30日 「愛着に課題のある方への支援」セミナー
12月4日 令和5年度引きこもり支援に係る事例研究会
12月19・20日、1月26日 相談支援専門員初任者研修
12月22日 発達障害者雇用に向けた企業支援セミナー
1月29日 令和5年度朝霞保健所地域精神保健推進事例検討
高齢者のアルコール健康問題への対応や地域の取り組み
1月31日 令和5年度重層的支援体制整備事業推進セミナー
2月1日 朝霞保健所精神保健個別支援技術研修会
2月5日 令和5年埼玉県 障害者虐待防止・権利擁護研修行政コース
2月6日 令和5年度埼玉県朝霞保健所ひきこもり支援者研修会
3月1日 入間市障害者基幹相談支援センター主催「相談支援スキルアップ研修」
3月1日 障害者雇用促進セミナー
3月4日 埼玉県障害者相談支援従事者専門研修（地域移行・地域定着）
3月4日 医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修
3月25日 依存症治療の取り組み講演会

6 地域との連携について

(1) 富士見市障害者施策推進協議会

7月27日、11月17日、3月19日

(2) 富士見市施策推進協議会、相談支援部会

8月29日、10月18日、3月21日

精神チーム会議 10月13日、2月26日

- 児童（医ケア児）チーム会議 5月9日、1月31日
 就労支援チーム会議 1月17日
 ＊教育相談室聞き取り 6月21日
 ＊埼玉みらい高等学院聞き取り 2月20日
 人材育成チーム会議 6月28日、10月23日
- (3) 埼玉県基幹相談支援センター・市町村障害福祉担当課長研修
8月31日
- (4) 富士見市相談支援事業所連絡会
6月26日、11月1日、2月22日
- (5) 朝霞保健所開催
 地域精神保健医療福祉推進会議
 5月17日、8月16日、11月2日
 朝霞保健所管内精神障害者地域支援体制構築会議及び精神障害者支援地域協議会（代表者会議） 12月13日
 朝霞保健所引きこもり支援者連絡会議
 2月26日
- (6) お家へ帰ろうプロジェクト会議（退院支援）
 菅野病院5月23日、8月22日、11月28日、2月27日
 川越同仁会病院6月28日、9月27日、12月20日、3月21日
- (7) 富士見市成年後見制度利用促進協議会
4月27日、6月29日
- (9) 児童発達支援事業所・放課後等デイサービス連絡会
7月5日、10月23日、2月21日、
- (10) その他
 4月25日 埼玉県障害者就労支援センター等連絡協議会（全大会）
 5月31日 令和5年度障害者就労支援機関情報交換会
 5月31日 国立障害者リハビリテーションセンター就労移行支援事業所見学説明会
 6月21日 川越地域障害者雇用支援連絡会
 7月 4日 所沢おおぞら特別支援学校地域別進路相談会
 7月13日 富士見市特別支援学校地域別進路相談会
 7月26日 富士見市在住卒業生等進路連絡会
 8月30日 障害者就労支援機関情報交換会
 9月27日 令和5年度法テラス川越地方協議会
 11月 1日 所沢おおぞら特別支援学校 事業所向け学校見学会
 11月13日 令和5年度埼玉県障害者就労支援セミナー等連絡協議会

- 1 1月15日 富士見特別支援学校進路支援連絡協議会
- 1 1月29日 令和5年度障害者就労支援機関情報交換会
- 1 1月30日 菅野病院アウトリーチ事業評価委員会
- 1月17日 令和5年度埼玉県障害者地域支援体制整備事業第1回
西部ブロック会議
- 2月28日 障害者就労支援機関情報交換会
- 3月13日 さいたま桜高等学校 令和5年度就労支援連絡会

7 視察・見学

- 4月 5日 就労継続支援B型事業所リハスワークふじみ野見学
- 6日 グループホームビートル霞ヶ関2号館見学
グループホームわおん志木見学
グループホームわおんふじみ野見学
- 4月10日 ソーシャルインクルーホーム富士見鶴馬見学
- 4月11日 就労移行支援事業所ウエルビー朝霞台駅前センター見学
- 4月11日 ミュゼプラチナムららぽーと富士見店見学
- 4月12日 スタートライン IBUKI 川越ファーム見学
- 4月17日 課後等デイサービスまたね見学
- 4月19日 グループホームふわふわ富士見見学
- 4月20日 埼玉精神神経センター（デイケア）見学
- 4月26日 グループホームふわふわ川越見学
- 4月28日 就労移行支援事業所ウエルビー見学
- 5月 1日 多機能型事業所アドバンス見学
- 5月 9日 多機能型事業所みのり見学
- 5月10日 博展/IBUKI 川越ファーム川越駅前センター見学
- 5月25日 就労継続支援B型事業所ソーラーレ見学
- 5月 9日 就労移行支援事業所シャローム和光見学
- 5月30日 わーくはぴねす農園大宮見学
- 5月31日 放課後等デイサービスサカフル富士見見学
- 6月 7日 就労継続支援B型事業所LEAFS見学
- 6月 9日 グループホームこもれび見学
- 6月13日 就労継続支援B型事業所みらい図見学
就労移行支援事業所MCSハートフルA見学
- 6月14日 グループホームビートルケア関沢見学
- 6月15日 放課後等デイサービスアプリ児童デイサービス西み
ずほ台見学

6月19日 グループホームふわふわ富士見見学
 6月20日 就労継続支援A型事業所 Be Happiness 見学
 6月21日 グループホームみらいのたね見学
 6月23日 就労移行支援事業所ウエルビー川越駅前第3センター見学
 6月27日 障害者支援施設かしの木ケアセンター見学
 6月29日 浦和活動センター見学
 7月 6日 障害者支援施設みよしの里見学
 7月 6日 グループホームこもれび見学
 7月18日 就労移行支援事業所FTL 見学
 7月18日 就労継続支援B型事業所薫薫見学
 7月12日 放課後等デイサービスいるはまなびの森みずほ台見学
 7月26日 グループホームふわふわ富士見見学
 8月 7日 就労継続支援A型事業所みらいの窓口見学
 8月 8日 就労継続支援B型事業所きらきら見学
 8月 9日 自立訓練ココルポートカレッジ川越見学
 8月28日 就労継続支援A型事業所みらいの窓口見学
 9月 5日 グループホームまりぼんの家見学
 9月26日 就労継続支援B型事業所 JHC 赤塚見学
 10月 6日 児童発達支援事業所ひまわりルーム見学
 10月11日 大聖寺墓参り同行
 10月13日 就労継続支援A型事業所まーさん弁当見学
 10月17日 児童発達支援事業所まごころ Jr 上福岡見学
 11月 8日 就労継続支援B型事業所 LEAFS 見学
 10月31日 自立訓練マイライフ工房見学
 11月10日 グループホーム大井武蔵野見学
 11月10日 就労継続支援B型事業所 JHC 秋桜見学
 11月15日 就労移行支援事業所ウエルビー川越第3センター見学
 11月20日 就労継続支援B型事業所リハスワークあさか見学
 11月21日 障害者支援施設にじの杜見学
 11月24日 障害者支援施設かしの木ケアセンター見学
 12月 1日 自立訓練ニューロリワーク川越センター見学
 12月 6日 就労継続支援B型事業所ソーラーレ見学
 12月15日 就労継続支援A型事業所クローバー見学
 12月18日 就労継続支援B型事業所ライトハウス見学
 1月12日 就労移行支援事業所トレパル見学
 1月18日 就労継続支援B型事業所ライトハウス見学

- 1月21日 グループホームわおんふじみ見学
- 2月 7日 多機能型事業所アドバンス見学
- 2月27日 グループホームつむぎサテライト見学
- 3月 4日 就労継続支援B型事業所 TREE 三芳店見学
- 3月 7日 障害者支援施設大樹の森見学
- 3月 8日 多機能型事業所のびる作業所見学
- 3月 8日 多機能型事業所むさしの作業所見学
- 3月13日 障害者支援施設しびらぎ見学
- 3月25日 就労移行支援事業所デーキャリア同行
- 3月28日 グループホームクリード川越見学

別紙 9

令和5年度グループホームふじみ野かがやき事業報告 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 はじめに

グループホームはばたきで下水ポンプ故障のため、排水ができず排泄、入浴、洗濯、食事提供、洗面など利用者の生活に大きな支障をきたす事案が発生しました。30年以内に東日本大震災以上の地震が発生するといわれていますが、設備管理や備品管理、想定訓練、学習機会を計画的に行なうことの重要性をあらためて感じた1年となりました。

また、大型バスの無償借り上げができたため、はばたき、ふじみ野かがやき合同で群馬県伊香保まで外出する機会に恵まれました。個別またはグループホームごとで活動するため、普段顔を会わさない利用者がある中で、合同外出はコミュニケーションを深める1日となりました。

2 支援の充実について

(1) 生活支援

ア 利用者の身体の状況・希望や嗜好を考慮した食事の提供を行いました。新型コロナウイルス感染防止対応から食事時間や配置を感染拡大以前の状態に戻しました。

イ 衛生的な生活が営めるように入浴・洗濯・掃除等の支援を行いました。居室の清掃は利用者自ら定期的を行えるように支援しました。

ウ 日中活動の支援においては、就労支援B型事業等の他のサービスを利用する場合や職場へ通勤する場合等に、利用者の通所・通勤に支障が無いよう各サービス提供事業者や職場等と連絡・調整を細目に行いました。

エ 夜間支援においては、十分な睡眠が確保できるように環境を整え、事故等が発生しないように見守り支援を行いました。

オ 健康管理については、日常的な服薬の管理・体調の変化に応じた通院の付き添いを行いました。衛生管理としてホーム内の除菌の徹底に努めました。朝・夕2回の検温を実施し、体調の把握に努めました。各グループホーム月2回看護師が訪問し、健康状態の把握、相談を行いました。

カ 金銭管理の支援においては、各利用者の年金・工賃の収入に合わせた、生活費・余暇費等の支出管理の支援を行いました。

(2) 余暇活動支援

ア 日用品や嗜好品等買い物、散髪等の生活に必要な外出支援を行いました。

イ グループホーム内での食事提供だけでなく、外食する機会を設けました。

ウ 10月にはばたき、ふじみ野かがやき合同で群馬県伊香保まで日帰り外出しました。

3 家族支援及び地域活動について

- (1) 家族面談を実施し、利用者の様子や預かり金などの確認、要望を聞く機会を設けました。
- (2) 「グループホームだより」を4回発行し、生活の様子をご家族等に伝えました
- (3) 羽沢一丁目町会行事に参加し、清掃活動と防災訓練を行いました。

4 短期入所事業の実施について

地域ニーズに応えるため短期入所を実施しました。今年度は利用が少なく延べ78人の利用に留まりました。

令和5年度グループホームふじみ野かがやき業務報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 利用者の状況(令和6年3月31日現在)

(1) 地域区分 (単位:人)

地域	富士見市	ふじみ野市	三芳町	その他	合計
グループホームはばたき	4	2	2	0	8
グループホーム ふじみ野かがやき	0	9	0	0	9

(2) 障害の程度 (単位:人)

障害程度	○A	A	B	C	非	合計
グループホームはばたき	1	2	5	0	0	8
グループホーム ふじみ野かがやき	1	8	0	0	0	9
合計	2	10	5	0	0	17

(3) 障害支援区分 (単位:人)

共同生活援助	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非	合計
グループホーム はばたき	1	5	1	0	1	0	0	8
グループホームふじ み野かがやき	0	3	3	3	0	0	0	9
合計	1	8	4	3	1	0	0	17

2 サービス利用状況(令和6年3月31日現在)

サービス名	開所日数(日)	延べ利用数(人)	1日の利用平均(人)
グループホームはばたき	366	2,893	7.9
グループホーム ふじみ野かがやき	366	3,184	8.8
短期入所事業	366	78	0.2

3 支援活動

(1) 行事

- ア 日帰り外出 10月27日 群馬県伊香保
- イ 休日余暇支援(月1~2回 外出、調理、創作)
- ウ 季節ごとの取り組み(クリスマス、正月)

エ 誕生会

(2) 生活支援

ア 利用者と職員の話合い 6月8日 12月15日

イ 個別支援対応 通院、買い物、外食や支援計画に沿った対応

(3) 医療

ア 健康観察

令和5年度4月より訪問再開

みよしの里看護師の訪問(月4回)

イ 通院同行実績

(単位:人)

診療科	グループホームはばたき	グループホームふじみ野かがやき	合計
内科	26	15	41
皮膚科	8	34	42
歯科	29	2	31
精神科	0	4	4
整形外科	0	1	1
その他	0	2	16
合計	57	58	117

ウ インフルエンザ予防接種

10月17日 利用者3名

11月15~16日 利用者5名

エ 新型コロナワクチン接種

12月1日、25日 利用者5名

(4) 新型コロナ関係

ア はばたき 利用者罹患なし

イ ふじみ野かがやき 利用者1名罹患 全利用者抗原検査実施(9月)

4 運営管理業務

(1) 職員会議 月1回

(2) ケースカンファレンス 年4回(8月、3月)

(3) 安全対策委員会 月1回

(4) 家族面談 4月実施

(5) 避難訓練

9月 5日 消防避難総合訓練実施(はばたき)

9月 7日 消防避難総合訓練実施(ふじみ野かがやき)

- 3月15日 消防避難総合訓練実施（はばたき）
- 3月22日 消防避難総合訓練実施（ふじみ野かがやき）
- 3月27日 水害対策誘導訓練実施（ふじみ野かがやき）
- (6) 消防設備点検・雑排水処理定期点検実施
 - 消防設備点検 各ホーム年2回
 - 雑排水処理定期点検 年3回（はばたきのみ）
- (7) 職員面談 2月中旬より実施（全職員）
- (8) グループホームたより発行（4回）
- (9) 職員健康診断

5 研修

(1) 内部研修

- 6月 1日 服薬状況について 誤薬対策について
- 6月 9日 グループホームのあるべき姿
- 9月24日 支援者のマナー利用者ニーズ本位のグループホーム
- 12月 7日 居宅介護・通院同行について
- 12月15日 ダウン症支援 支援計画の重要性 記録の書き方
- 1月19日 アセスメントと記録についてサポーターズカレッジ
配信視聴

(2) 外部研修

- 9月21～22日 サービス管理責任者基礎研修 1名
- 12月18日 グループホーム職員基礎研修 1名

6 地域との連携

- 羽沢一丁目町会防災訓練・美化活動参加 5月28日・12月10日
- ふじみ野市グループホーム連絡会 10月18日